

コマツ
2020年度 第3四半期(4月-12月)
決算説明会
【電話会議】

2021年1月29日(金)

コマツ出席者

常務執行役員CFO

執行役員経営管理部長

堀越 健

今吉 琢也

I. 新型コロナウイルスに関する影響について<P3-P4>

P4 : 新型コロナウイルスに関する影響について

II. 2020年度 第3四半期(4月-12月)決算の概要 <P5-P15>

P6-P8 : 2020年度 第3四半期(10-12月)の概況

P9-P10 : 2020年度 第3四半期(4-12月)の概況

P11-P12 : <建設機械・車両> 2020年度 第3四半期(4-12月)の状況(概況・セグメント売上高・利益)

P13 : <リテールファイナンス> 2020年度 第3四半期(4-12月)の状況

P14 : <産業機械他> 2020年度 第3四半期(4-12月)の売上高とセグメント利益

P15 : 連結貸借対照表

III. 2020年度の業績見通し<P16-P26>

P17 : 2020年度の業績見通し

P18-P23 : <建設機械・車両> 主要7建機の需要推移と見通し(全体及び地域別)

P24-P25 : <建設機械・車両> 鉱山機械の需要推移と売上高の見通し

P26 : <建設機械・車両> 部品の売上高の見通し

参考資料 <P27-P36>

P28 : Komtrax日次平均稼働時間推移

P29-P33 : 四半期毎の状況

P34-P36 : BBレシオ〔受注／売上指数(6ヶ月)〕

I. 新型コロナウイルスに関する影響について

1. 事業活動の状況

(1) 生産への影響

工場の稼働状況

10月以降は全ての工場が通常稼働

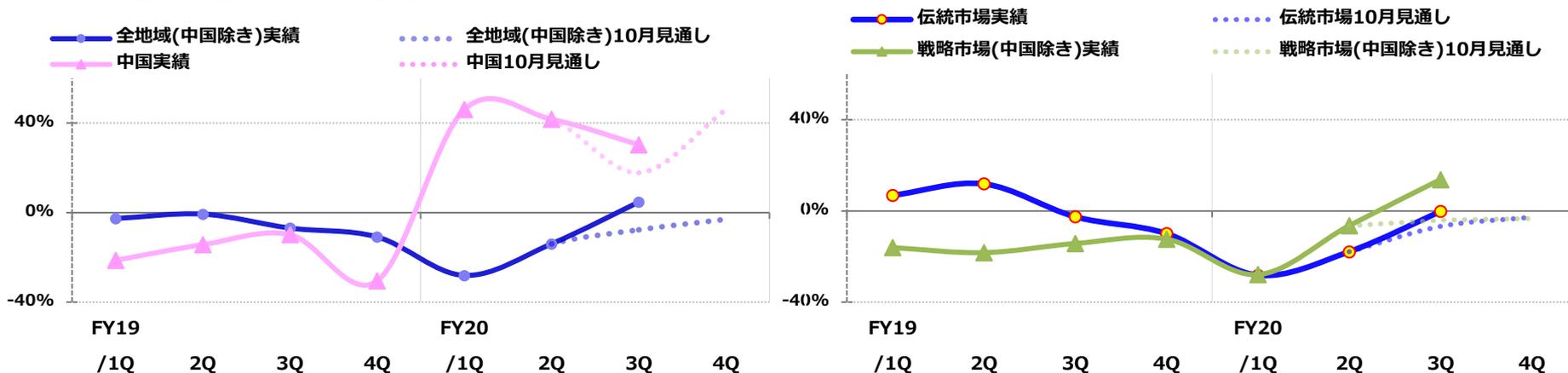
(2) 販売・サポート活動への影響

項目	最新の状況
市場の建設機械の稼働状況※	多くの地域で、第2四半期以降例年並みに戻った状況が継続
営業活動	一部の地域で在宅勤務。多くの地域で、通常勤務、あるいは、制限付き勤務に移行している状態
サービス活動	部品倉庫、サービス・ワークショップでは概ね通常勤務

※P28に主要地域のKomtrax日次平均稼働時間推移を掲載

2. 2020年度需要実績と見通し

<主要7建機 対前年同期伸び率 (FY19~FY20)>



Ⅱ. 2020年度 第3四半期(4月-12月)決算の概要

- ・ 連結売上高は前年同期比▲9.5%減収の5,555億円。
- ・ 営業利益は前年同期比▲28.3%減益の471億円、売上高営業利益率は▲2.2ポイント低下し8.5%。
- ・ 純利益は前年同期比▲36.6%減益の286億円。

金額単位：億円	2019年10-12月	2020年10-12月	前年同期比	
	¥108.6/USD ¥119.7/EUR ¥15.4/RMB	¥104.9/USD ¥123.4/EUR ¥15.7/RMB	増減	増減率
連結売上高	6,139	5,555	▲ 583	▲9.5%
セグメント利益	635	474	▲ 161	▲25.4%
その他の営業収益(▲費用)	22	▲ 2	▲ 25	-
営業利益	658	471	▲ 186	▲28.3%
売上高営業利益率	10.7%	8.5%	▲ 2.2ポイント	-
その他の収益(▲費用)	▲ 41	▲ 23	+17	-
税引前純利益	617	448	▲ 168	▲27.4%
当社株主に帰属する当期純利益	452	286	▲ 165	▲36.6%

KOMATSU 2020年度 第3四半期(10-12月)の各セグメント売上高と利益

7

- ・建設機械・車両部門の売上高は、前年同期比▲7.5%減収の5,052億円。セグメント利益は前年同期比▲28.8%減益の377億円。セグメント利益率は▲2.2ポイント低下し7.5%。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は、前年同期比▲7.6%減収の167億円。セグメント利益は前年同期比▲14.6%減益の34億円。
- ・産業機械他部門の売上高は、前年同期比▲30.4%減収の370億円。セグメント利益は前年同期比▲12.7%減益の48億円。

□ % : 利益率 () : 外部顧客向け売上高

金額単位：億円	2019年10-12月		2020年10-12月		前年同期比			
					増減		増減率	
売上高	6,139		5,555		▲ 583		▲ 9.5%	
建設機械・車両	(5,451)	5,464	(5,040)	5,052	(▲ 410)	▲ 412	(▲ 7.5%)	▲ 7.5%
リテールファイナンス	(160)	181	(147)	167	(▲ 13)	▲ 13	(▲ 8.1%)	▲ 7.6%
産業機械他	(527)	532	(367)	370	(▲ 160)	▲ 162	(▲ 30.4%)	▲ 30.4%
消去	▲ 38		▲ 34		+4		-	
セグメント利益	□ 10.4%	635	□ 8.5%	474	□ ▲ 1.9ポイント	▲ 161	▲ 25.4%	
建設機械・車両	□ 9.7%	530	□ 7.5%	377	□ ▲ 2.2ポイント	▲ 152	▲ 28.8%	
リテールファイナンス	□ 22.6%	40	□ 20.8%	34	□ ▲ 1.8ポイント	▲ 5	▲ 14.6%	
産業機械他	□ 10.5%	55	□ 13.2%	48	□ +2.7ポイント	▲ 7	▲ 12.7%	
消去または全社	8		13		+4		-	

各セグメントの状況：

■ 建設機械・車両

為替差のマイナス影響や鉱山機械の売上高減少等により減収、固定費の削減で一部吸収したが、物量減のマイナス影響等により減益。

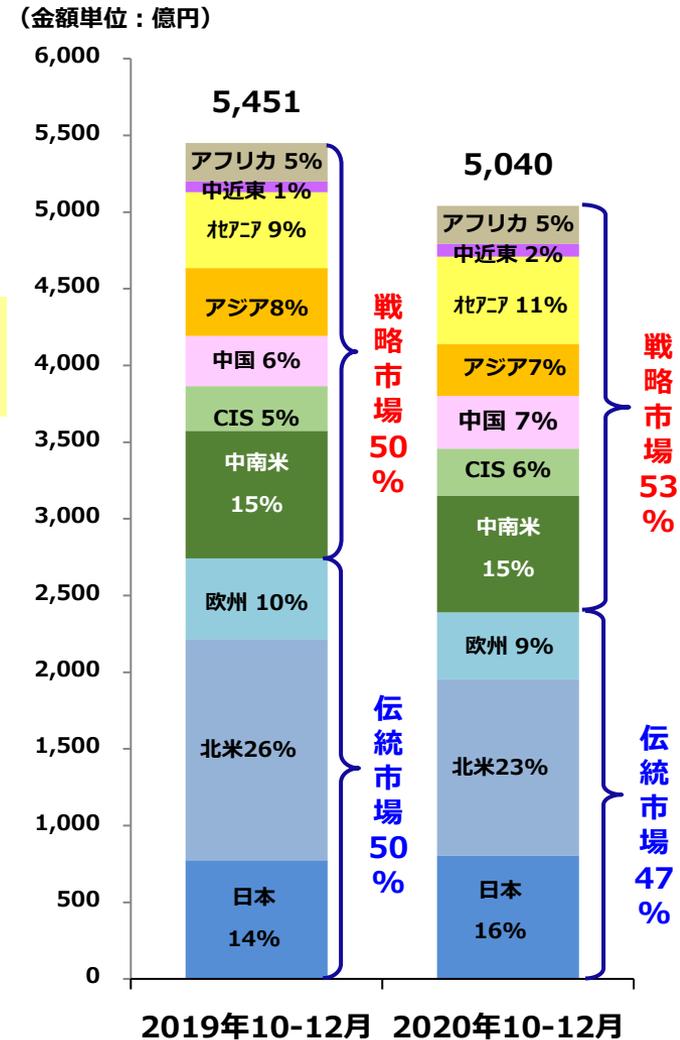
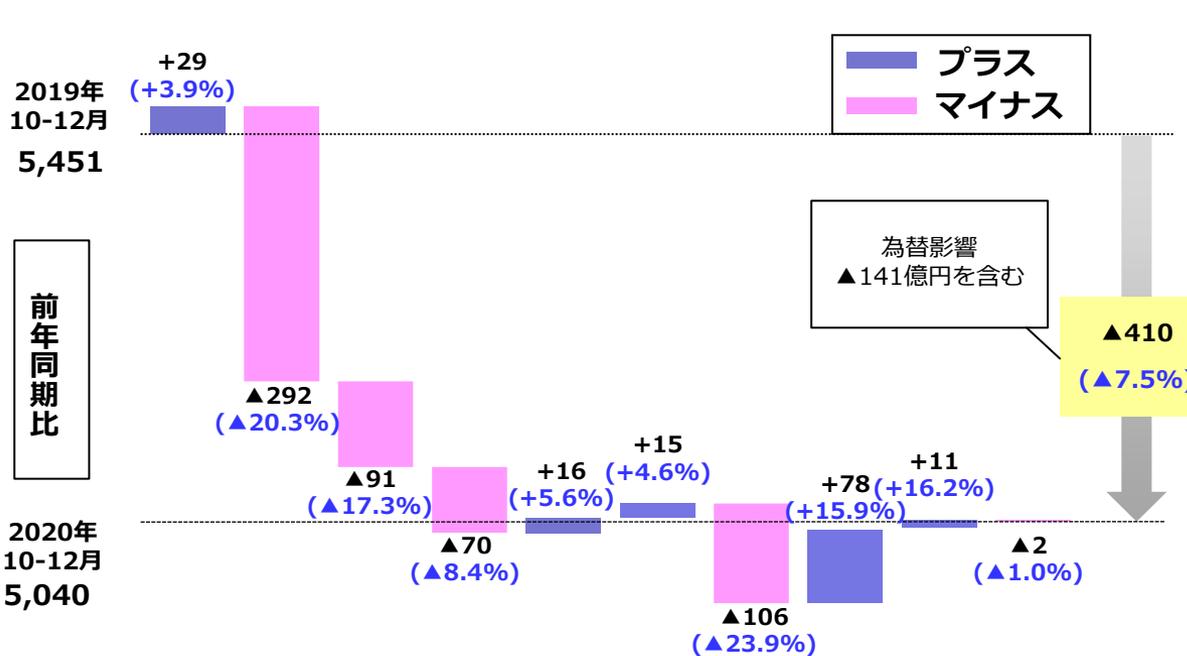
■ リテールファイナンス

新規取組高の減少等により減収、減益。

■ 産業機械他

自動車業界向け鍛圧機械、工作機械の需要の減少、据付作業の遅延等に伴い減収、減益。

- 外部顧客向け売上高は前年同期比▲7.5%減収の5,040億円。
- 北米、アジア、欧州、中南米で大きく減少。オセアニア等で増加。
- 伝統市場の比率は47%に低下。



(億円)	日本	北米	欧州	中南米	CIS	中国	アジア	オセアニア	中近東	アフリカ	合計
2019年 10-12月	774	1,440	527	831	291	327	442	493	71	250	5,451
2020年 10-12月	804	1,148	436	761	307	342	336	572	82	248	5,040
増減	+29	▲292	▲91	▲70	+16	+15	▲106	+78	+11	▲2	▲410
	※				※	※		※	※	※	

伝統市場 (日本, 北米, 欧州, 中南米, CIS)

戦略市場 (中国, アジア, オセアニア, 中近東, アフリカ)

※ 為替影響を除くベースでプラスの地域

- ・ 連結売上高は前年同期比▲17.2%減収の1兆5,133億円。
- ・ 営業利益は前年同期比▲48.3%減益の1,075億円、売上高営業利益率は▲4.3ポイント低下し7.1%。
- ・ 純利益は前年同期比▲51.2%減益の659億円。

金額単位：億円	2019年4-12月	2020年4-12月	前年同期比	
	¥108.9/USD ¥121.0/EUR ¥15.7/RMB	¥106.4/USD ¥122.1/EUR ¥15.4/RMB	増減	増減率
連結売上高	18,274	15,133	▲ 3,141	▲17.2%
セグメント利益	2,042	1,082	▲ 960	▲47.0%
その他の営業収益 (▲費用)	35	▲ 6	▲ 42	-
営業利益	2,078	1,075	▲ 1,002	▲48.3%
売上高営業利益率	11.4%	7.1%	▲ 4.3ポイント	-
その他の収益(▲費用)	▲ 179	▲ 41	+137	-
税引前純利益	1,899	1,033	▲ 865	▲45.6%
当社株主に帰属する当期純利益	1,352	659	▲ 692	▲51.2%

- ・建設機械・車両部門の売上高は、前年同期比▲16.7%減収の1兆3,817億円。セグメント利益は前年同期比▲50.8%減益の899億円。セグメント利益率は▲4.5ポイント低下し6.5%。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は、前年同期比▲6.4%減収の495億円。セグメント利益は前年同期比▲25.0%減益の81億円。
- ・産業機械他部門の売上高は、前年同期比▲19.7%減収の1,020億円。セグメント利益は前年同期比▲6.7%減益の89億円。

□ : 利益率 () : 外部顧客向け売上高

金額単位：億円	2019年4-12月		2020年4-12月		前年同期比		
					増減	増減率	
売上高		18,274		15,133		▲ 3,141	▲ 17.2%
建設機械・車両	(16,544)	16,580	(13,684)	13,817	(▲ 2,860)	▲ 2,763	(▲ 17.3%) ▲ 16.7%
リテールファイナンス	(472)	529	(436)	495	(▲ 35)	▲ 34	(▲ 7.5%) ▲ 6.4%
産業機械他	(1,257)	1,270	(1,012)	1,020	(▲ 245)	▲ 249	(▲ 19.5%) ▲ 19.7%
消去		▲ 105		▲ 199		▲ 94	-
セグメント利益		11.2%	2,042	7.2%	1,082	▲ 4.0ポイント ▲ 960	▲ 47.0%
建設機械・車両		11.0%	1,828	6.5%	899	▲ 4.5ポイント ▲ 929	▲ 50.8%
リテールファイナンス		20.6%	108	16.5%	81	▲ 4.1ポイント ▲ 27	▲ 25.0%
産業機械他		7.6%	96	8.8%	89	+1.2ポイント ▲ 6	▲ 6.7%
消去または全社			8		10	+2	-

各セグメントの状況：

■ 建設機械・車両

物量減及び為替差のマイナス影響により減収、固定費の削減で一部吸収したが、物量減のマイナス影響等により減益。

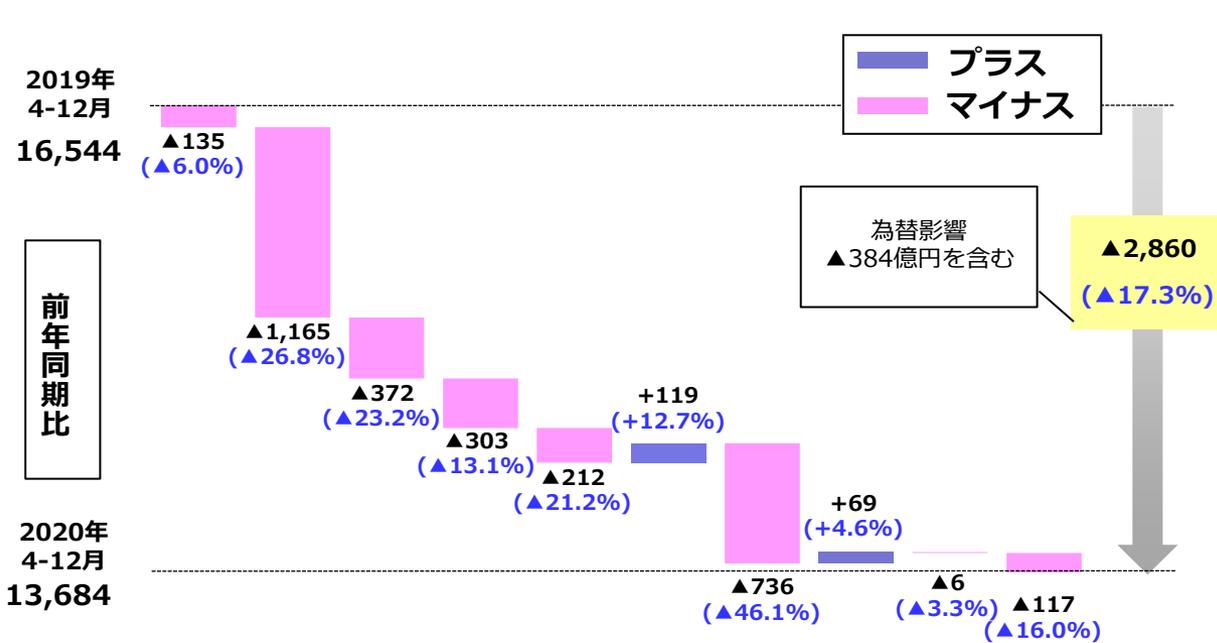
■ リテールファイナンス

新規取組高の減少等により減収、売上の減少に加え、支払猶予の影響やリースアップ車の評価の見直し等により減益。

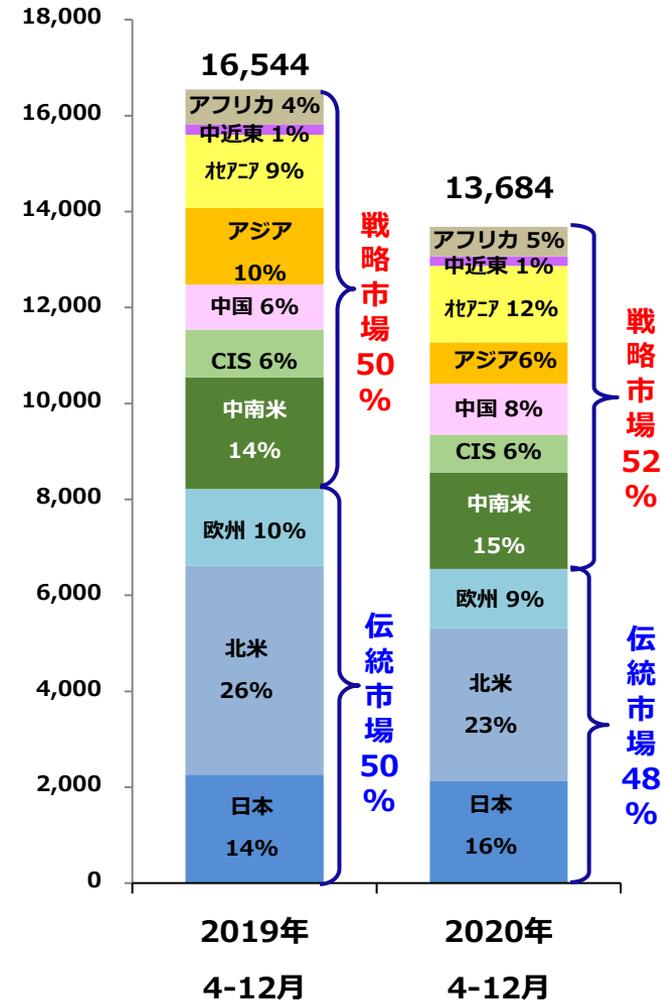
■ 産業機械他

自動車業界向け鍛圧機械、工作機械の需要の減少、据付作業の遅延等に伴い減収、減益。

- 外部顧客向け売上高は前年同期比▲17.3%減収の1兆3,684億円。
- 北米、アジア、欧州、中南米で大きく減少。中国、オセアニアで増加。
- 伝統市場の比率は48%に低下。



(金額単位：億円)



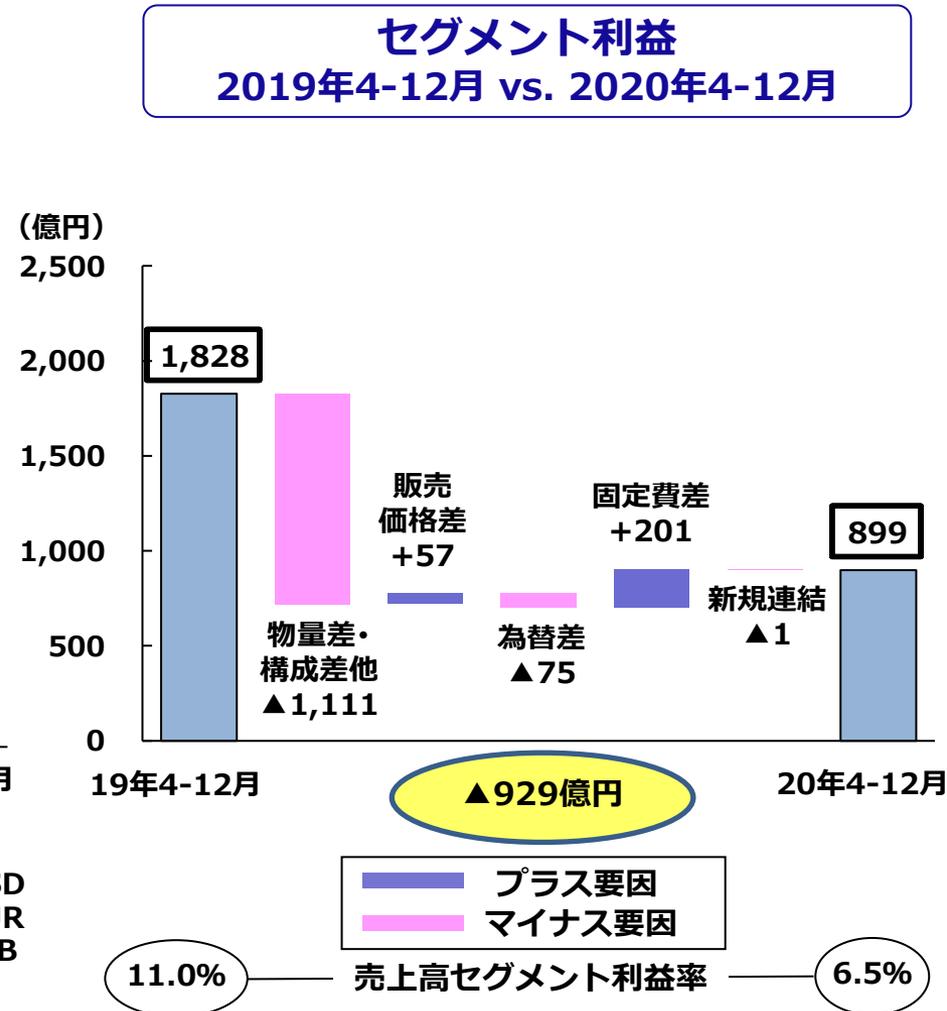
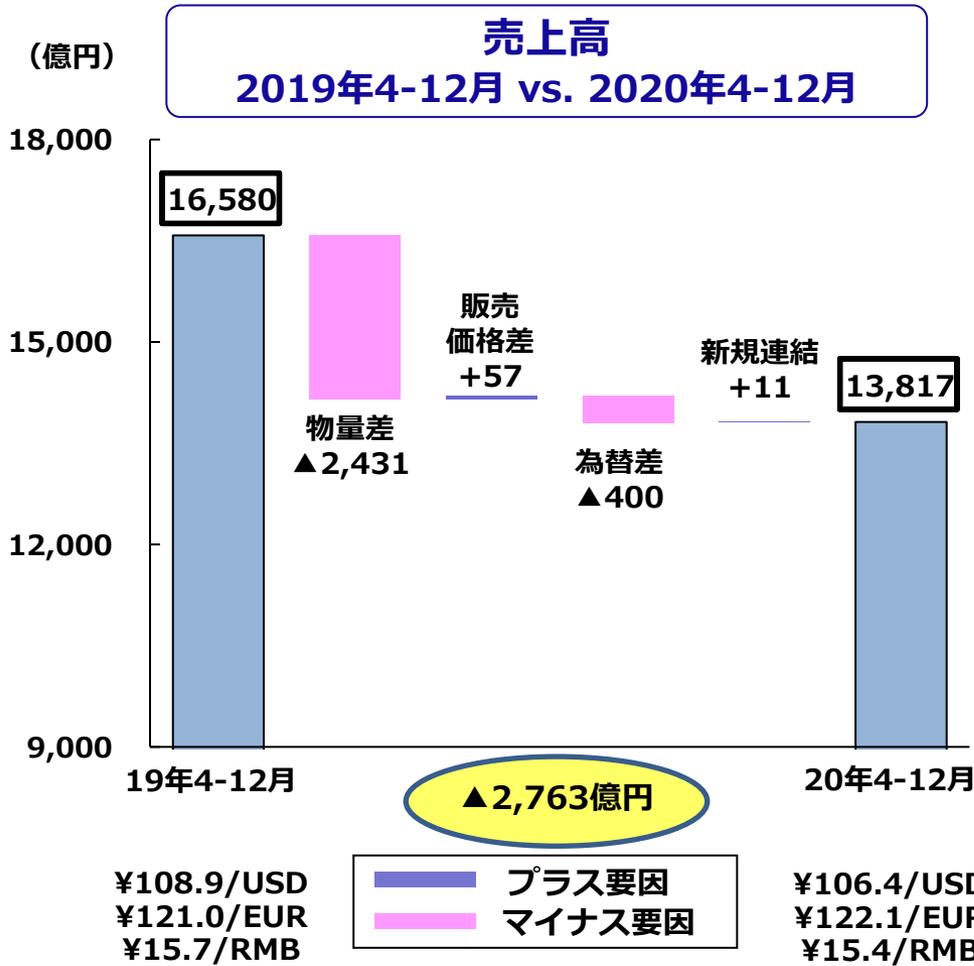
(億円)	日本	北米	欧州	中南米	CIS	中国	アジア	オセアニア	中近東	アフリカ	合計
2019年 4-12月	2,262	4,354	1,604	2,317	999	941	1,597	1,524	207	734	16,544
2020年 4-12月	2,126	3,189	1,232	2,014	787	1,061	860	1,594	200	616	13,684
増減	▲135	▲1,165	▲372	▲303	▲212	+119	▲736	+69	▲6	▲117	▲2,860

伝統市場

戦略市場

※ 為替影響を除くベースでプラスの地域

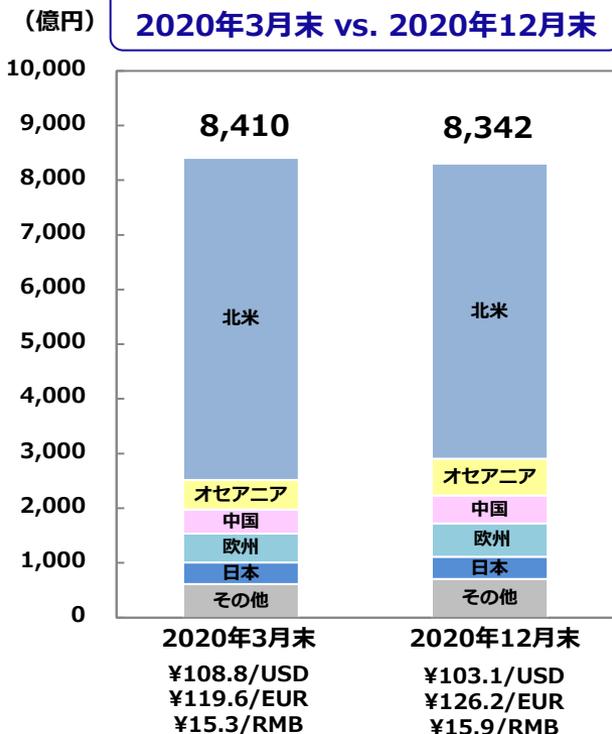
- ・売上高は、物量の減少および為替のマイナス影響により、前年同期比▲2,763億円の減収。
- ・セグメント利益は、物量減のマイナス影響を固定費の削減で一部吸収したが、前年同期比▲929億円の減益。
- ・売上高セグメント利益率は前年同期比▲4.5ポイント減の6.5%。



- ・ 資産は、主に為替の影響により、前年度末比減少。
- ・ 新規取組高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による販売減等により、前年同期比減少。
- ・ 売上高は、新規取組高の減少等により、前年同期比減収。
- ・ セグメント利益は、売上高の減少に加え、リースアップ車の評価の見直し等により、前年同期比減益。

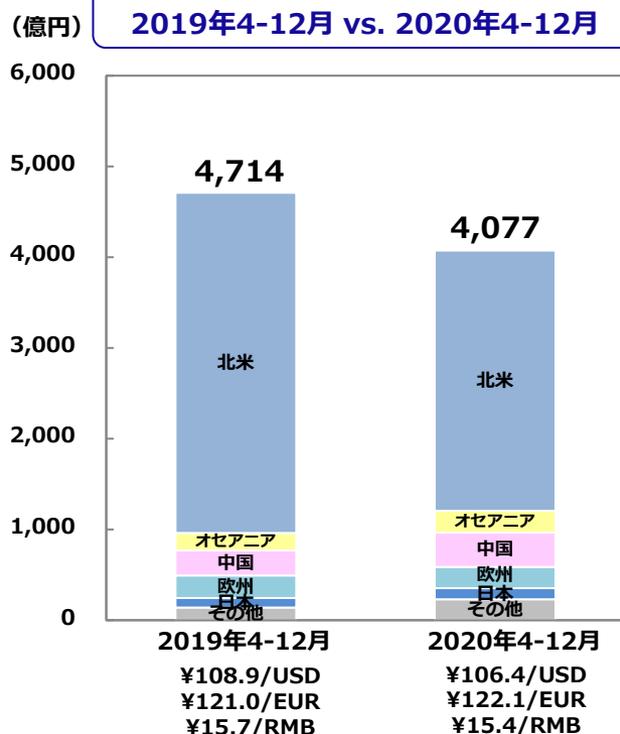
資産

2020年3月末 vs. 2020年12月末



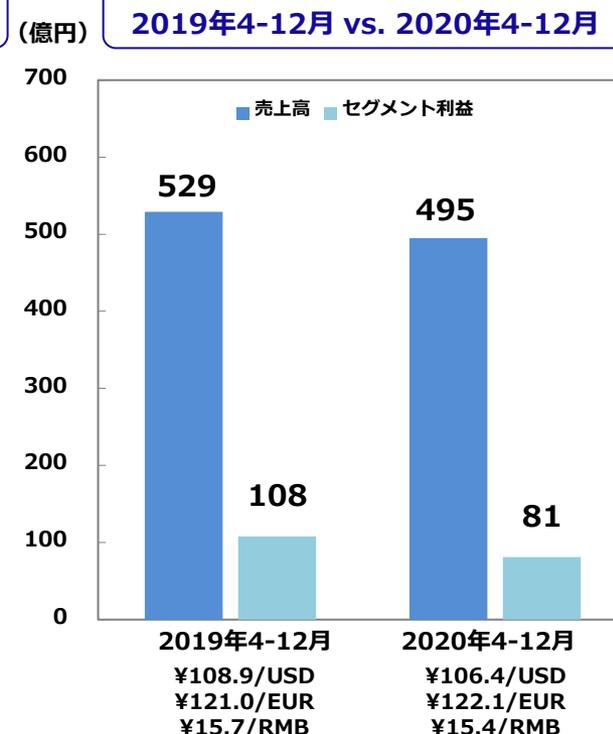
新規取組高

2019年4-12月 vs. 2020年4-12月



収益

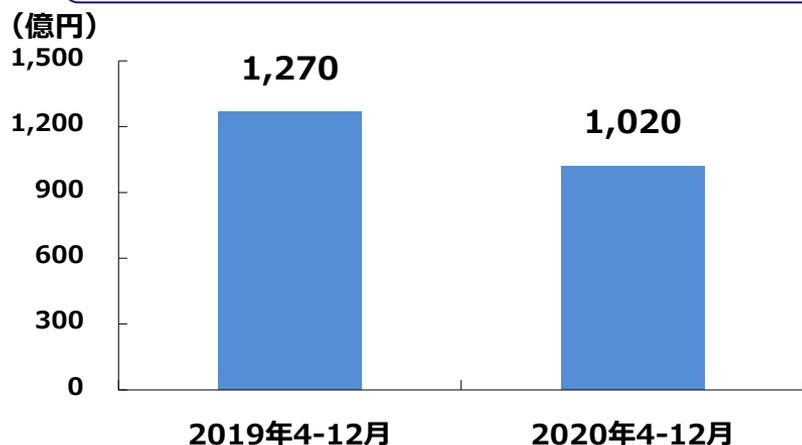
2019年4-12月 vs. 2020年4-12月



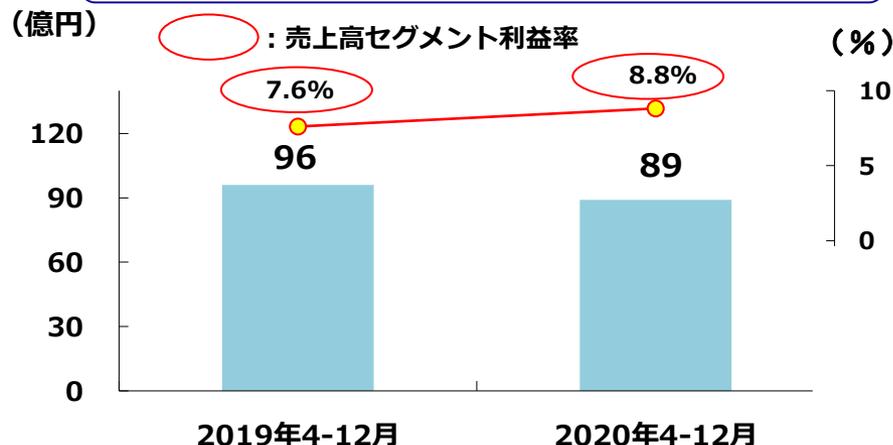
金額単位: 億円	2020年3月末	2020年12月末	前年同期比
借入金	6,480	6,347	▲133
ネットベースの借入金	6,424	6,325	▲98
ネットD/Eレシオ	3.80	3.71	▲0.09ポイント

- ・売上高は自動車業界向けの鍛圧機械及び工作機械の需要の減少、据付作業の遅延等により、前年同期比▲19.7%減収の1,020億円。
- ・セグメント利益は前年同期比▲6億円の減益。
- ・売上高セグメント利益率は8.8%。

売上高 2019年4-12月 vs. 2020年4-12月



セグメント利益 2019年4-12月 vs. 2020年4-12月



売上高の内訳

(億円)	2019年 4-12月	2020年 4-12月	前年同期比	
			増減	増減率
コマツ産機	367	287	▲80	▲21.8%
コマツNTC	354	205	▲148	▲42.0%
ギガフォトン	274	293	+18	+6.8%
その他	273	233	▲39	▲14.5%
合計	1,270	1,020	▲249	▲19.7%

- ・総資産は前年度末比▲606億円減少の3兆5,929億円。売掛金等が減少、棚卸資産は増加。
- ・株主資本比率は前年度末比+1.6ポイント増の50.1%。

金額単位：億円 ○：ネットD/Eレシオ	2020年3月末 ¥108.8/USD ¥119.6/EUR ¥15.3/RMB	2020年12月末 ¥103.1/USD ¥126.2/EUR ¥15.9/RMB	増減
現金・預金（含む定期預金）[a]	2,496	2,184	▲ 311
受取手形・売掛金（含む長期売上債権）	11,653	11,225	▲ 427
棚卸資産	8,053	8,219	+166
有形固定資産	7,576	7,650	+74
その他資産	6,757	6,648	▲ 108
資産合計	36,536	35,929	▲ 606
支払手形・買掛金	2,201	2,179	▲ 22
借入金・社債 [b]	10,123	9,163	▲ 959
その他負債	5,649	5,665	+16
負債合計	17,974	17,008	▲ 965
（株主資本比率）	（48.5%）	（50.1%）	（+1.6ポイント）
株主資本	17,716	17,995	+278
非支配持分	846	926	+80
負債及び純資産合計	36,536	35,929	▲ 606
ネットベースの借入金・社債 [b-a]	○ 0.43 7,627	○ 0.39 6,978	▲ 648
ネットD/Eレシオ（リテールファイナンス会社を除いた場合）	○ 0.08	○ 0.04	

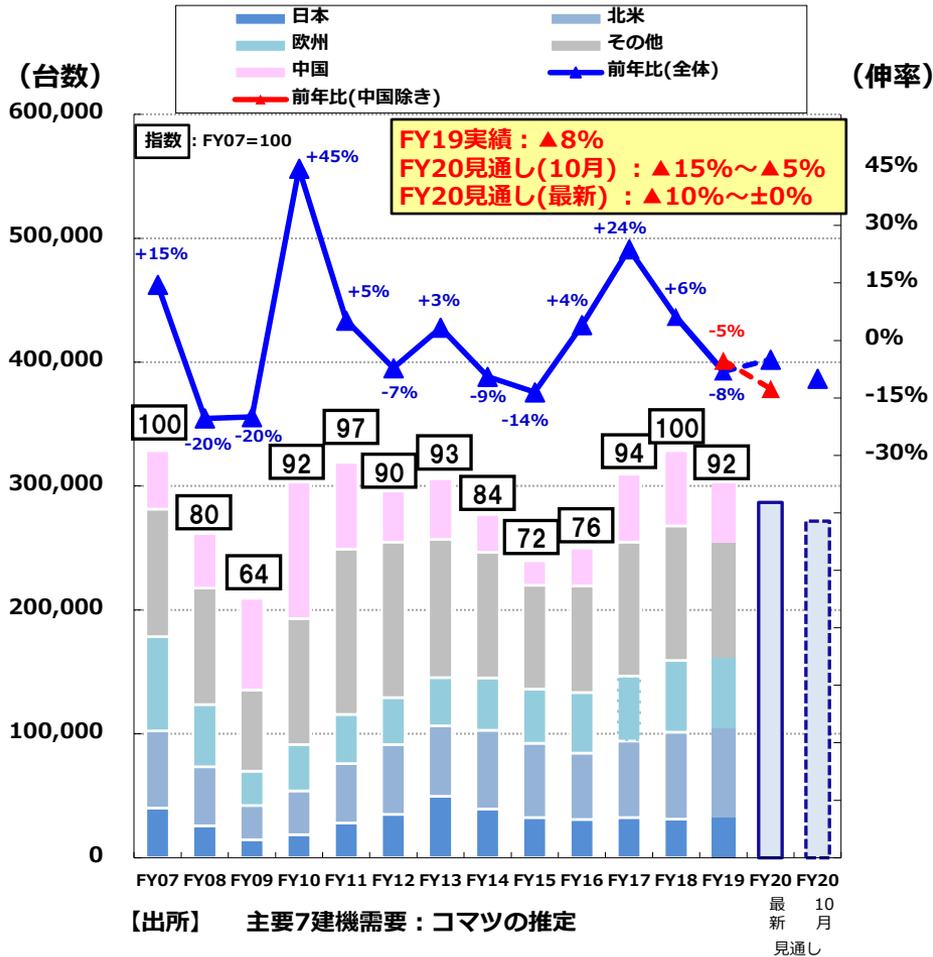
Ⅲ. 2020年度の業績見通し

- ・ 年間の業績見通しは前回の2020年度見通し（10月）より変更なし。

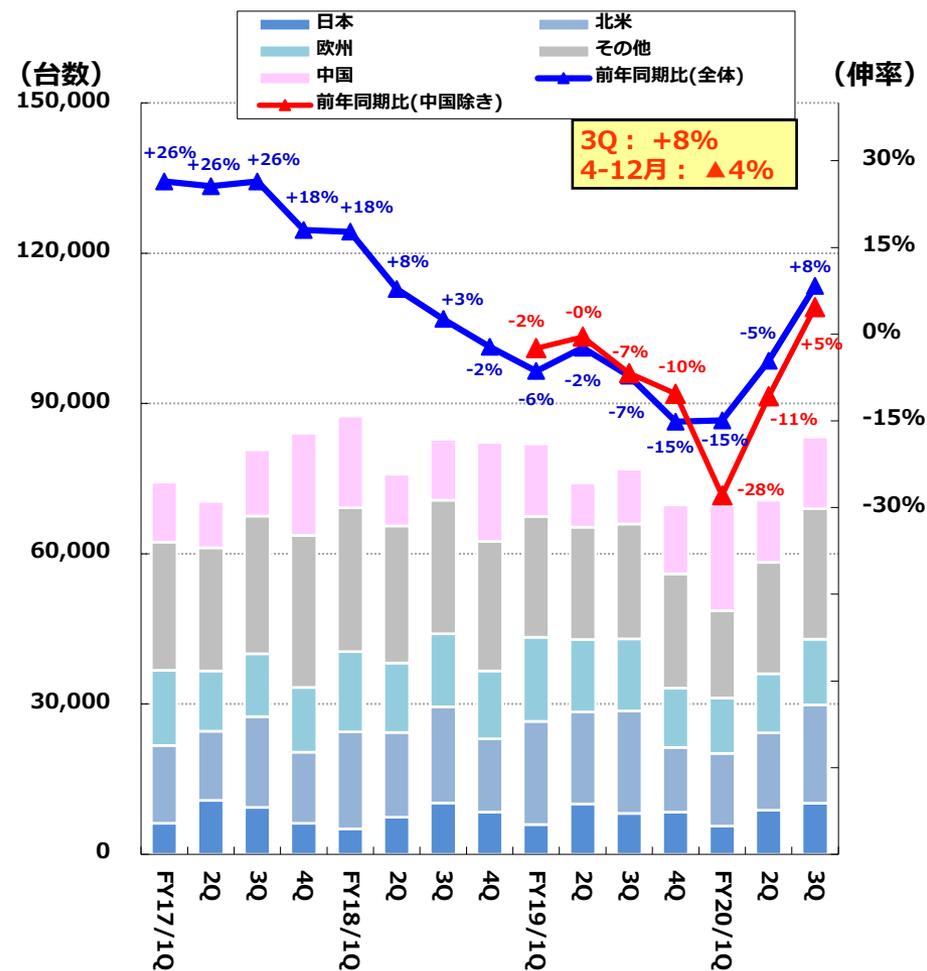
金額単位：億円	2019年度 (A) ¥108.7/USD ¥120.8/EUR ¥15.6/RMB	2020年度 (10月見通し) (B) ¥106.1/USD ¥122.7/EUR ¥15.1/RMB	2020年度 (7月見通し) ¥105.6/USD ¥116.7/EUR ¥15.0/RMB	前年比 (B) - (A)	
				増減	増減率
連結売上高	24,448	21,190	20,680	▲ 3,258	▲13.3%
セグメント利益	2,550	1,390	1,210	▲ 1,160	▲45.5%
その他の営業収益(▲費用)	▲ 43	▲ 50	▲ 60	▲ 6	-
営業利益	2,507	1,340	1,150	▲ 1,167	▲46.6%
売上高営業利益率	10.3%	6.3%	5.6%	▲ 4.0ポイント	-
その他の収益(▲費用)	▲ 275	▲ 70	▲ 70	+205	-
税引前純利益	2,231	1,270	1,080	▲ 961	▲43.1%
当社株主に帰属する当期純利益	1,538	800	670	▲ 738	▲48.0%
ROE	8.6%	4.5%	3.8%	▲4.1ポイント	
1株当たり配当金（円）	94円	43円	36円	▲51円	
連結配当性向	57.7%	50.8%	50.8%		

- ・ 2020年度第3四半期の需要は、前年同期比+8%増加。
- ・ 2020年度の需要は、前年比▲10%～±0%へ見直し。

主要7建機 年度別需要推移

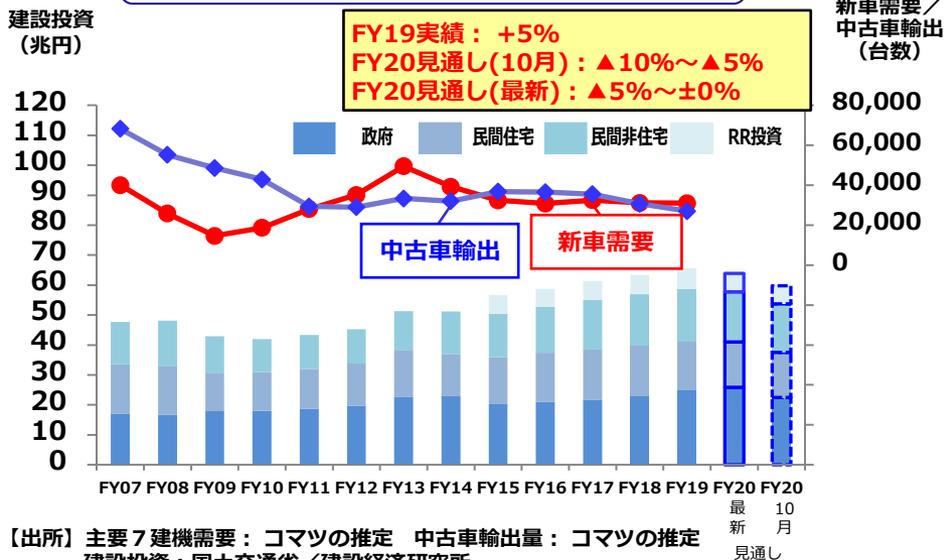


主要7建機 四半期別需要推移

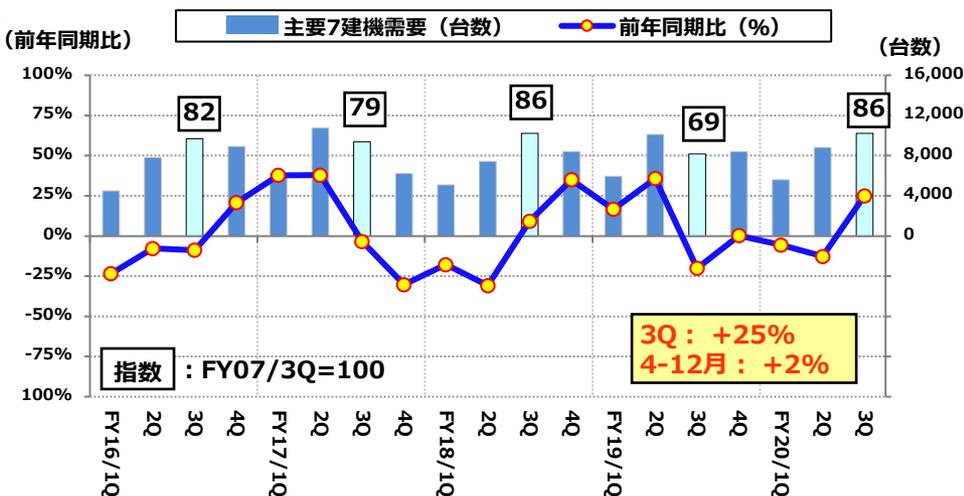


- ・ 2020年度第3四半期の需要は、前年同期比+25%増加。
- ・ 2020年度の需要は、前年比▲5%～±0%へ見直し。
- ・ 公共事業による土木向けの需要が堅調に推移していることに加え、民間工事向けの需要も回復の兆し。

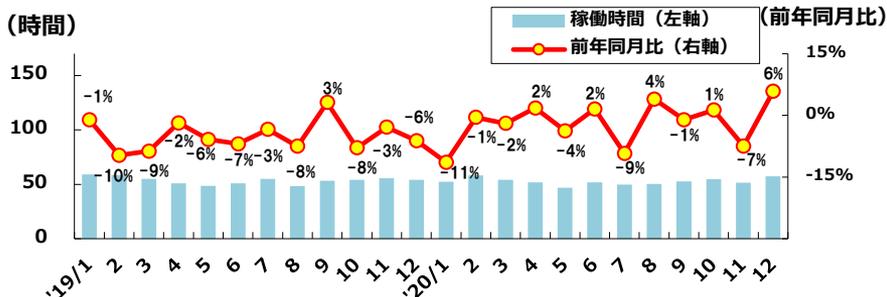
新車需要（主要7建機）と建設投資



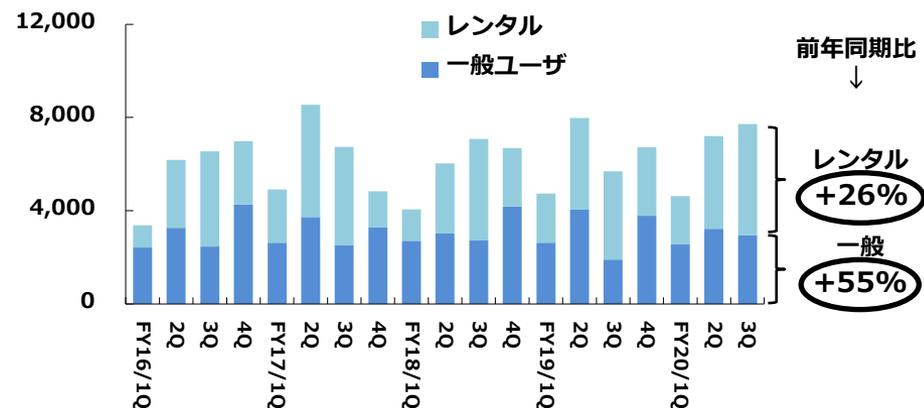
主要7建機 四半期別需要推移



Komtrax(日本) 月平均稼働時間推移

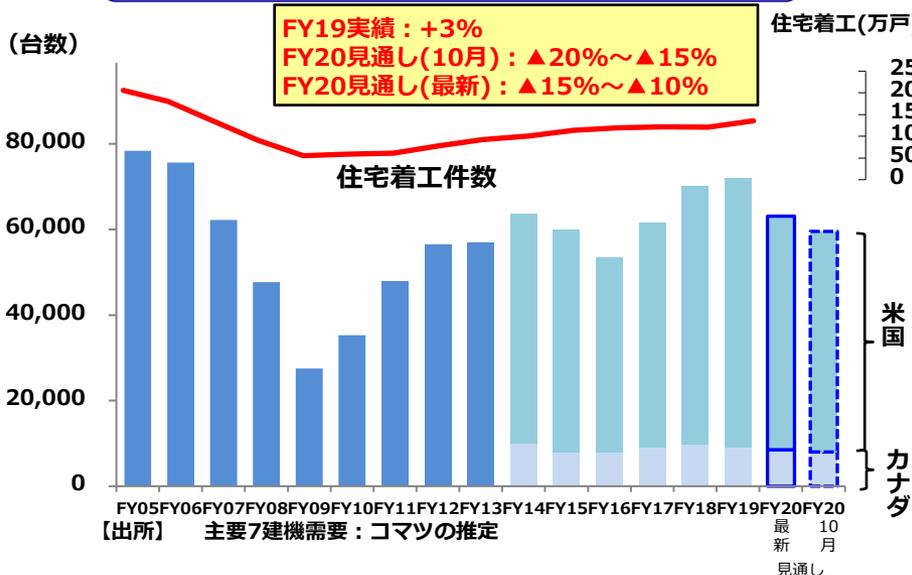


油圧ショベル 需要推移(レンタル/一般向け)

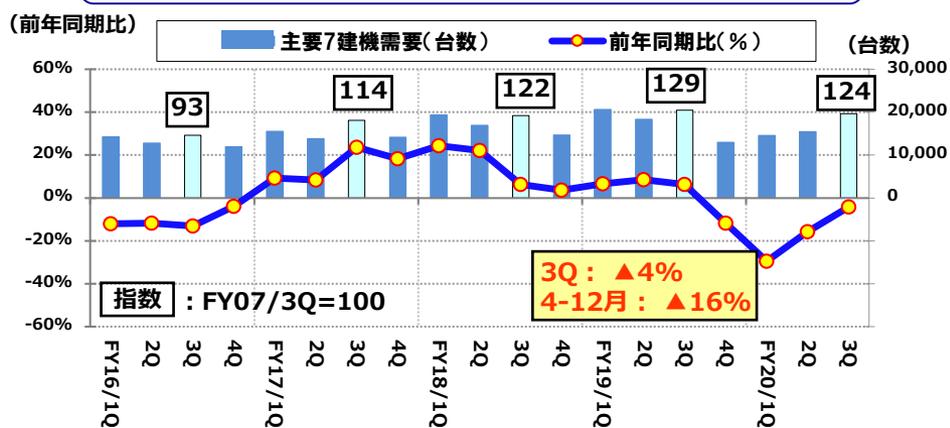


- ・2020年度第3四半期の需要は、前年同期比▲4%減少。
- ・2020年度の需要は、前年比▲15%～▲10%へ見直し。
- ・経済活動が本格的に再開し、建設・住宅向けを中心に需要が回復傾向。

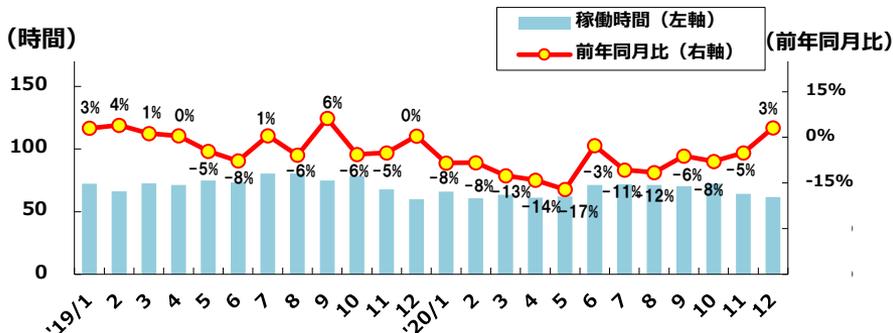
主要7建機 需要推移と住宅着工件数



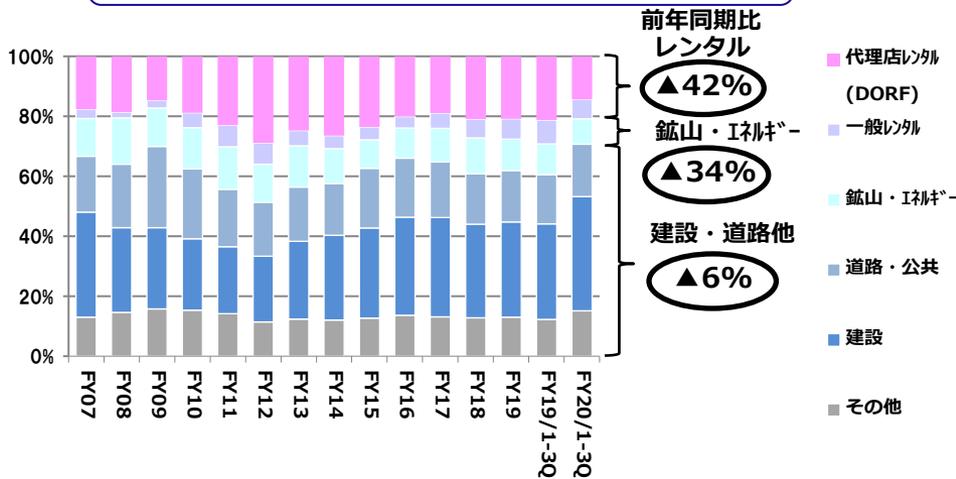
主要7建機 四半期需要推移



Komtrax(北米) 月平均稼働時間推移

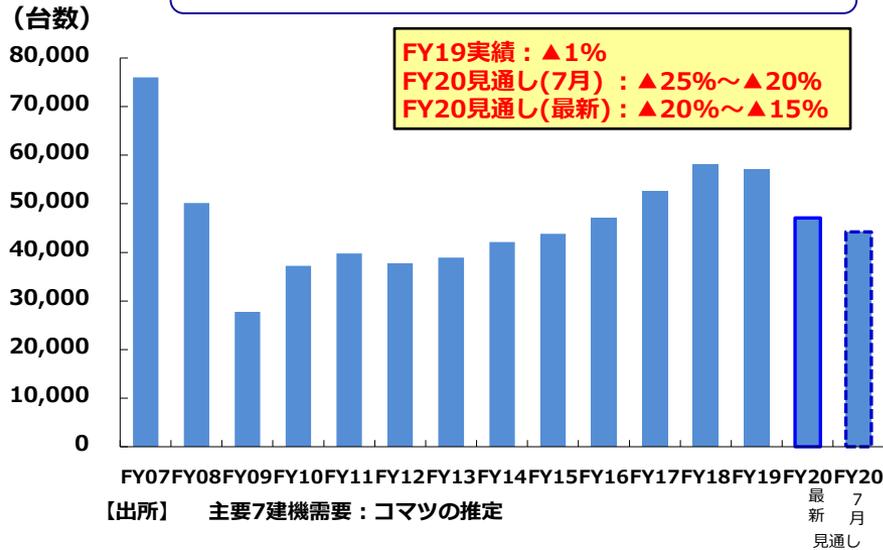


セグメント別需要構成比(台数ベース)

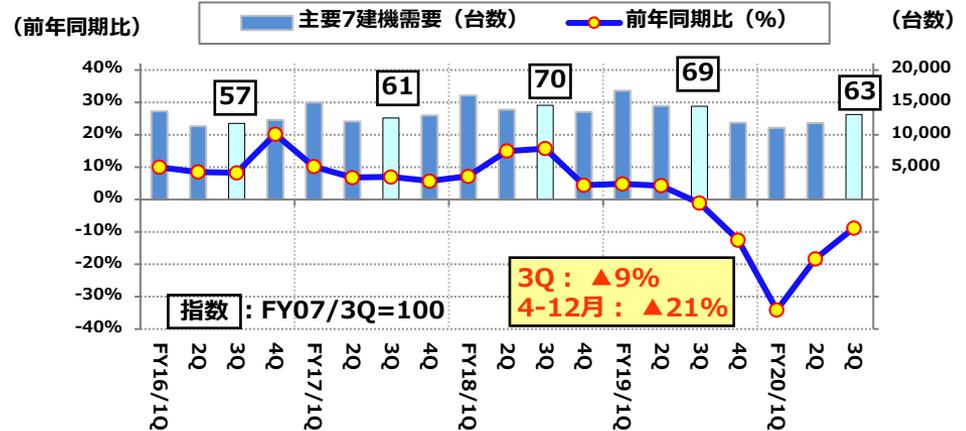


- ・ 2020年度第3四半期の需要は、前年同期比▲9%減少。
- ・ 2020年度の需要は、前年比▲20%～▲15%へ見直し。
- ・ 英・仏・独やイタリアで需要は回復傾向。

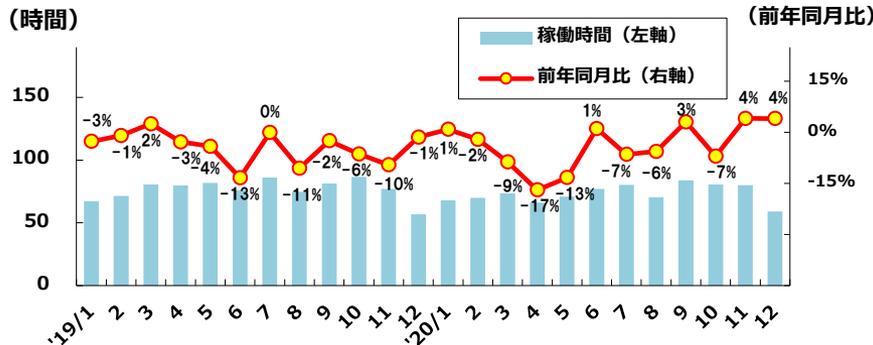
主要7建機 年度別需要推移



主要7建機 四半期需要推移



Komtrax(欧州) 月平均稼働時間推移

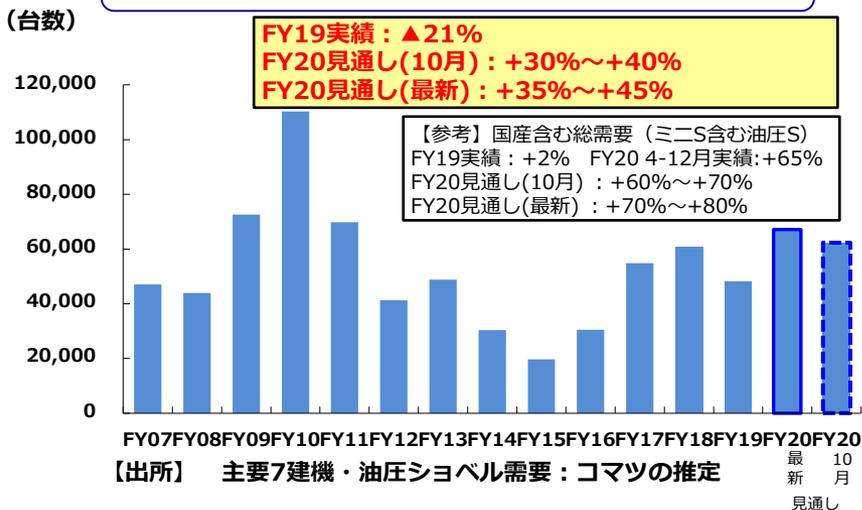


主要7建機(6ヶ国除く)地域別需要

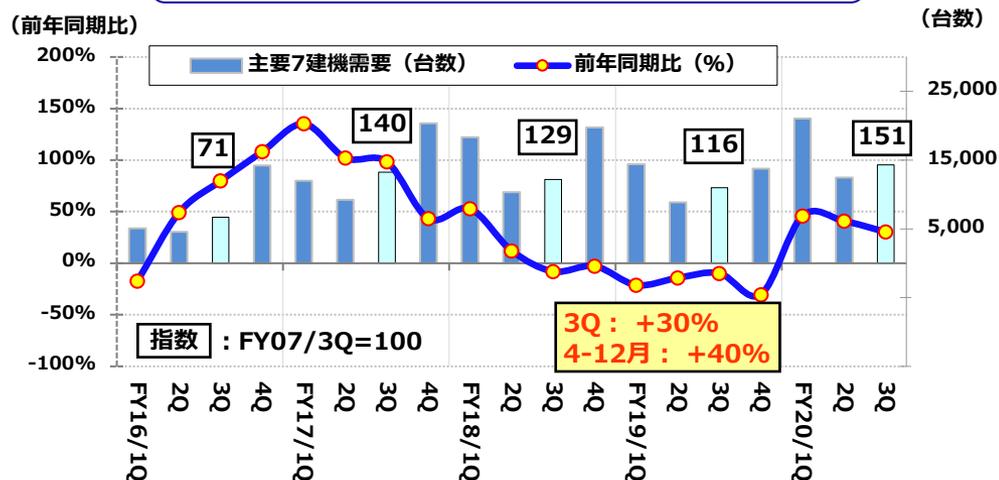


- ・ 2020年度第3四半期の需要は、前年同期比+30%増加。
- ・ 2020年度の需要は、前年比+35%~+45%へ見直し。
- ・ 政府の公共投資により、需要が強い状況が続く見通し。

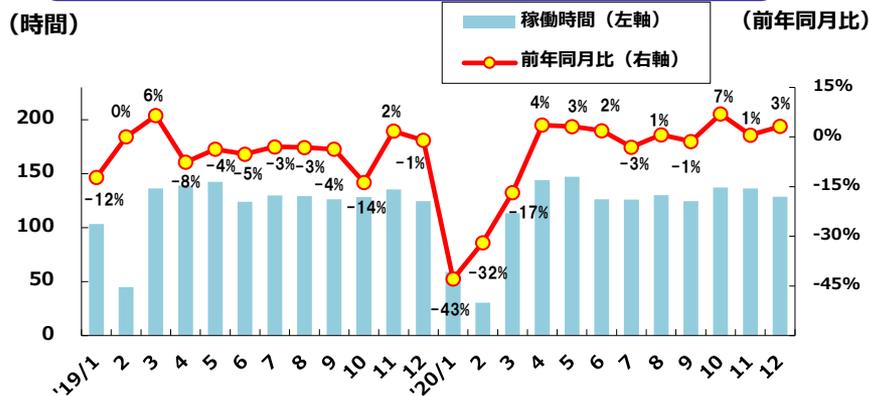
主要7建機 年度別需要推移 (外資メーカ)



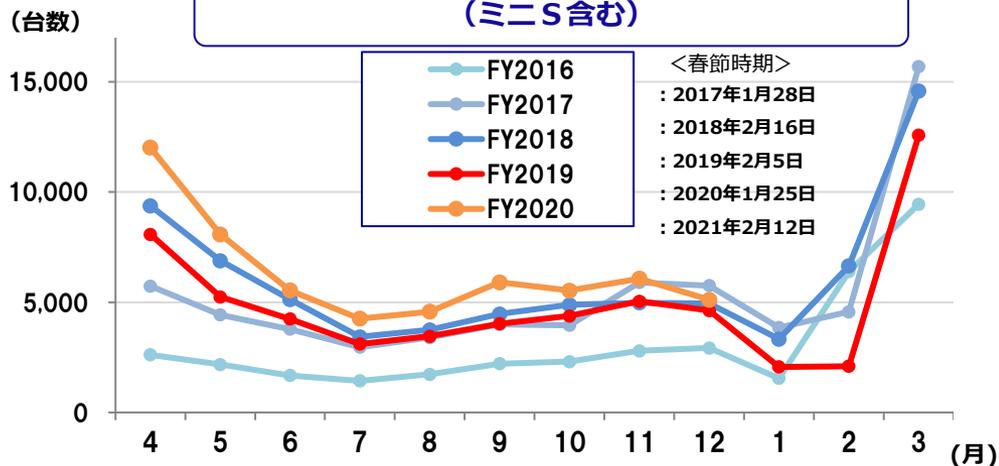
主要7建機 四半期需要推移 (外資メーカ)



Komtrax(中国) 月平均稼働時間推移

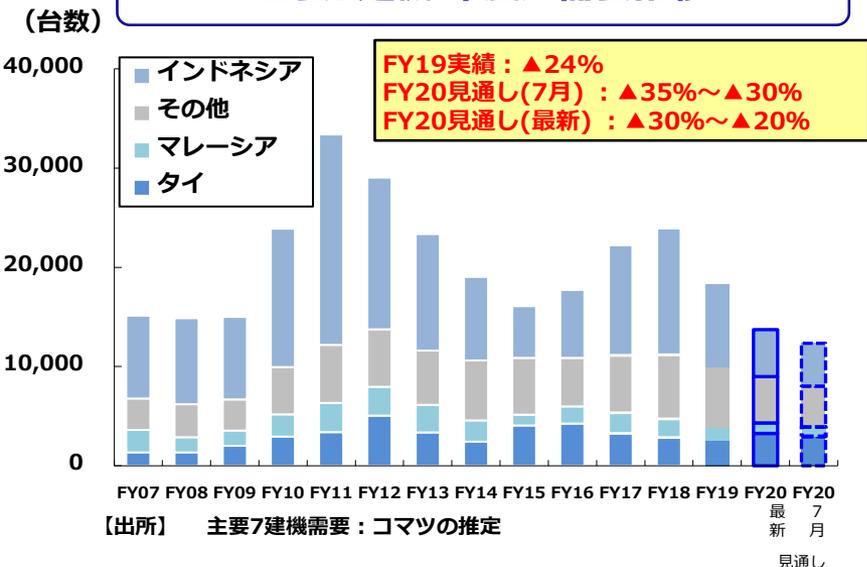


中国: 油圧ショベルの月別需要推移 (ミニS含む)

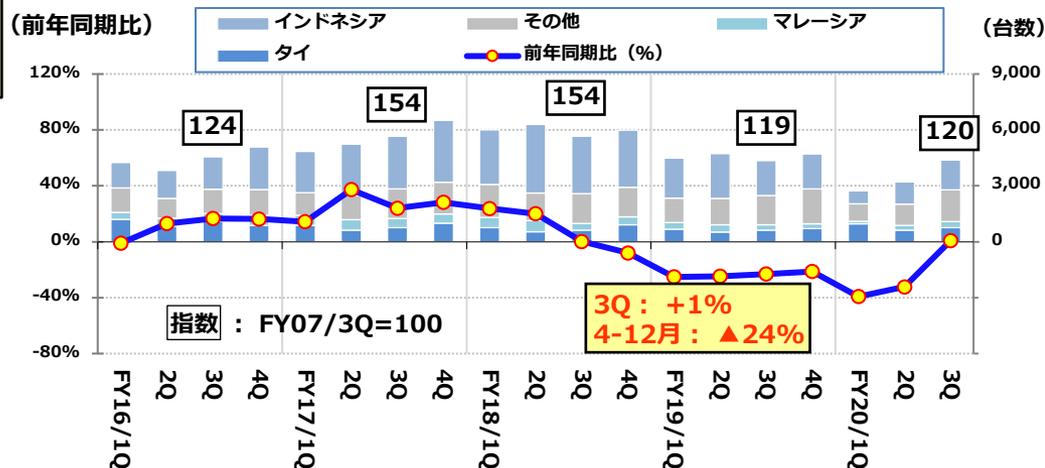


- ・ 2020年度第3四半期の需要は、前年同期並み。
- ・ 2020年度の需要は、前年比▲30%～▲20%へ見直し。
- ・ 最大市場のインドネシアを含む主要国で一般建機の需要が回復傾向。

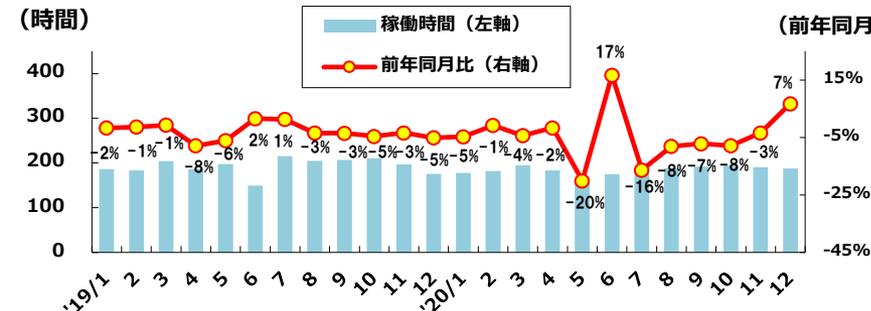
主要7建機 年度別需要推移



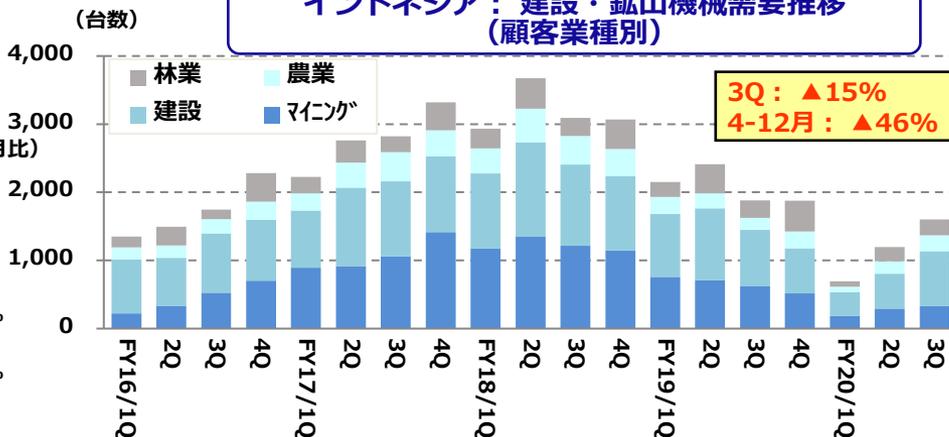
主要7建機 四半期需要推移



Komtrax(インドネシア) 月平均稼働時間推移



インドネシア：建設・鉱山機械需要推移 (顧客業種別)



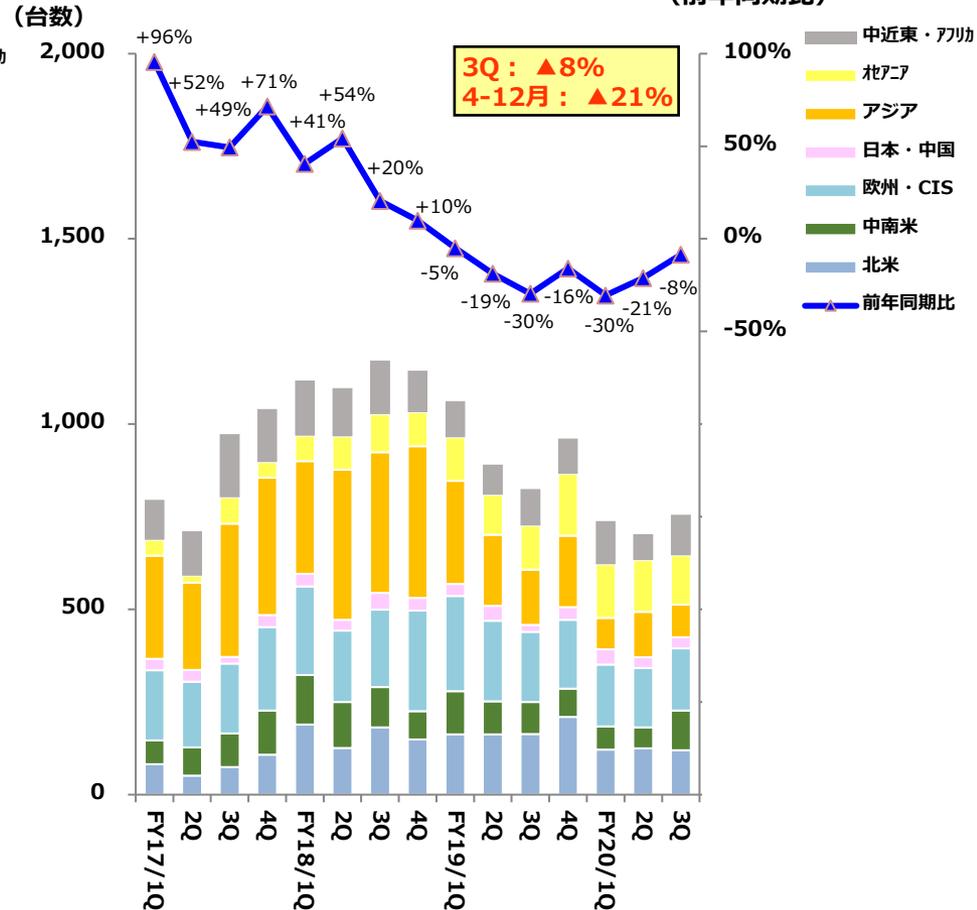
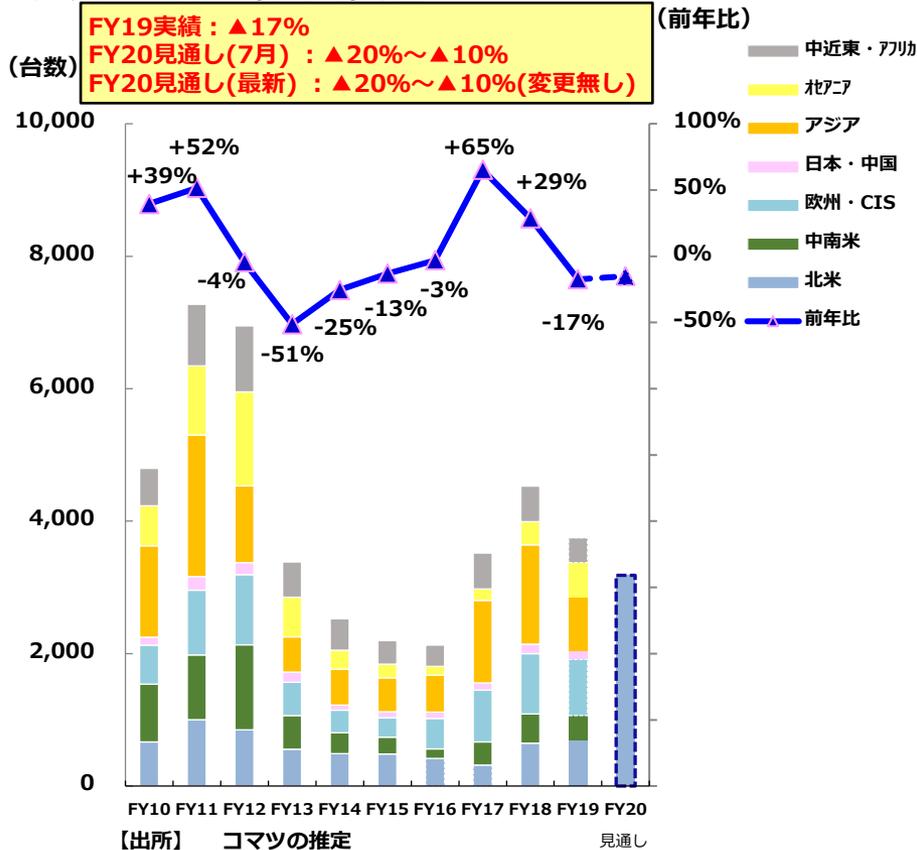
- ・2020年度第3四半期の需要は、前年同期比▲8%減少。
- ・2020年度の需要は、前年比▲20%～▲10%の見通し（7月見通しから変更無し）。

鉱山機械 年度別需要推移

鉱山機械 四半期別需要推移

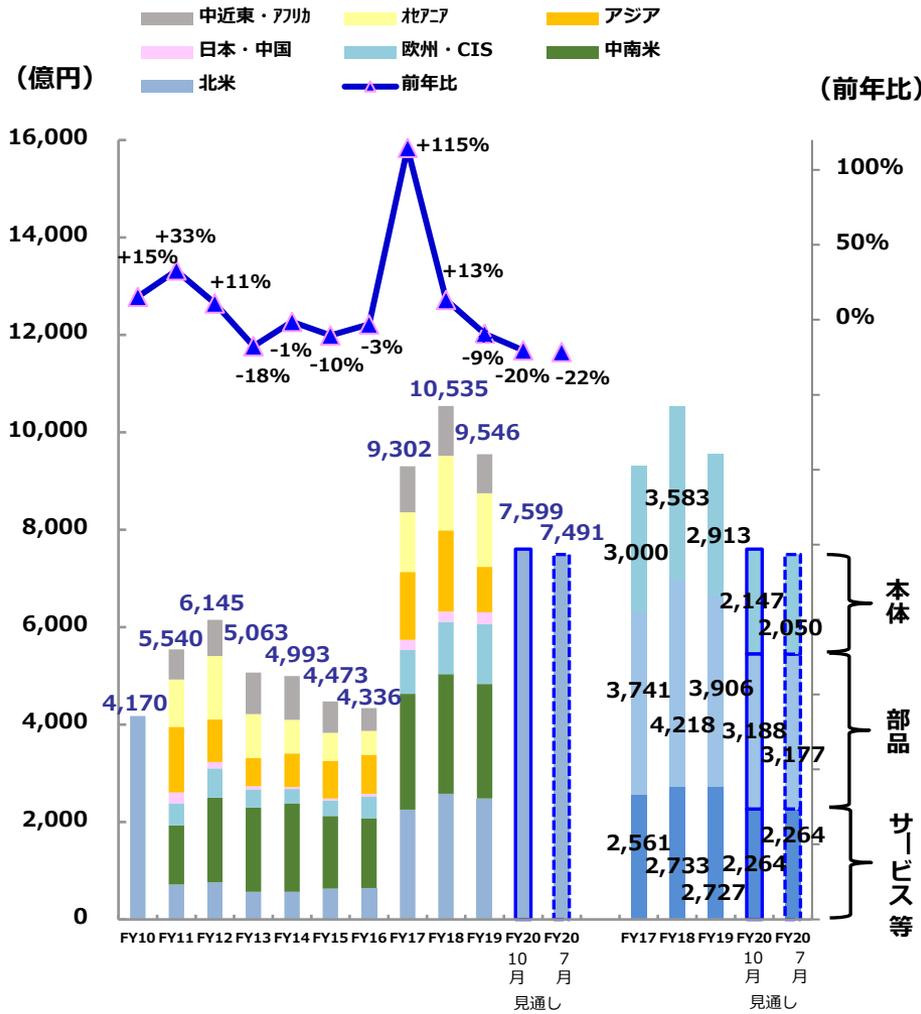
- ・ダンプトラック：75 t（HD785）以上 ・フルパワー：525HP（D375）以上
- ・エクスカベータ：200 t（PC2000）以上 ・ホイールローダー（機械駆動）：810HP（WA800）以上
- ・モーターローダー：280HP（GD825）以上

FY19実績：▲17%
FY20見通し(7月)：▲20%～▲10%
FY20見通し(最新)：▲20%～▲10%(変更無し)

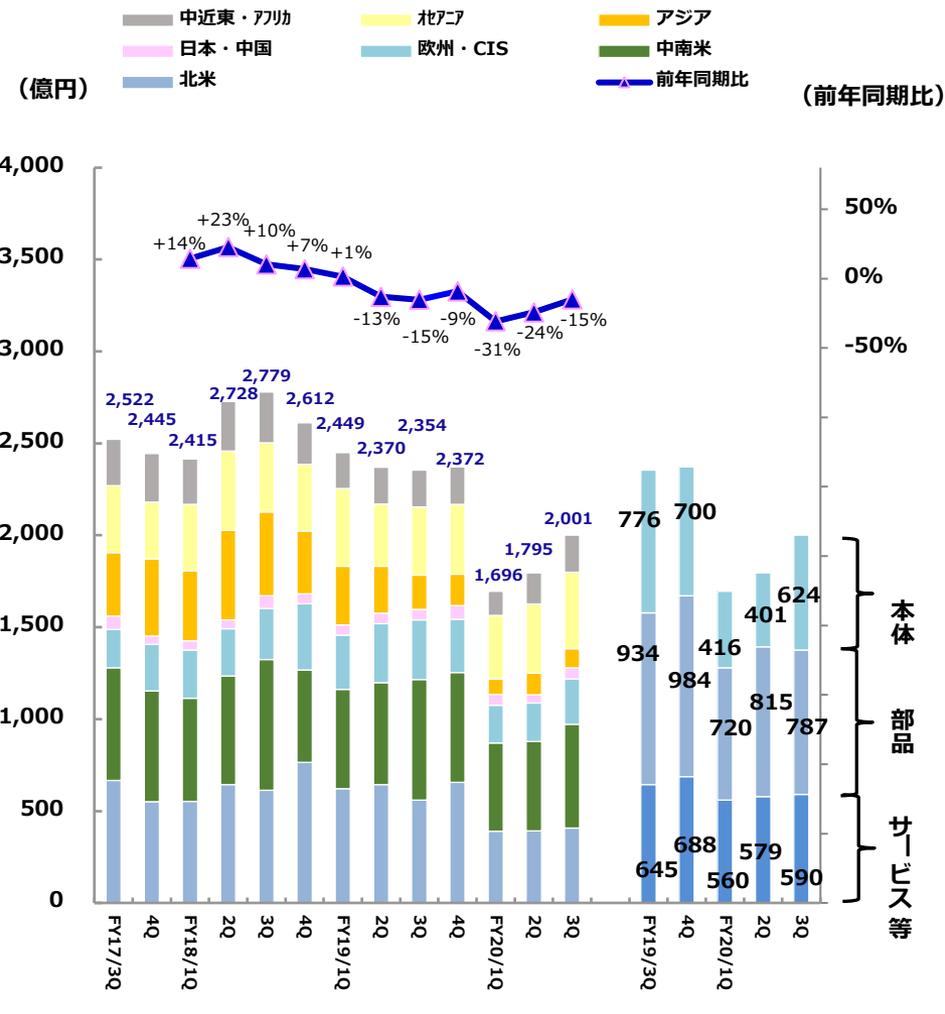


- ・2020年度第3四半期の売上高は、前年同期比▲15%減少の2,001億円。
- ・主に北米、アジア等で売上が減少。

鉱山機械 年度別売上高 (部品・サービス等含む)

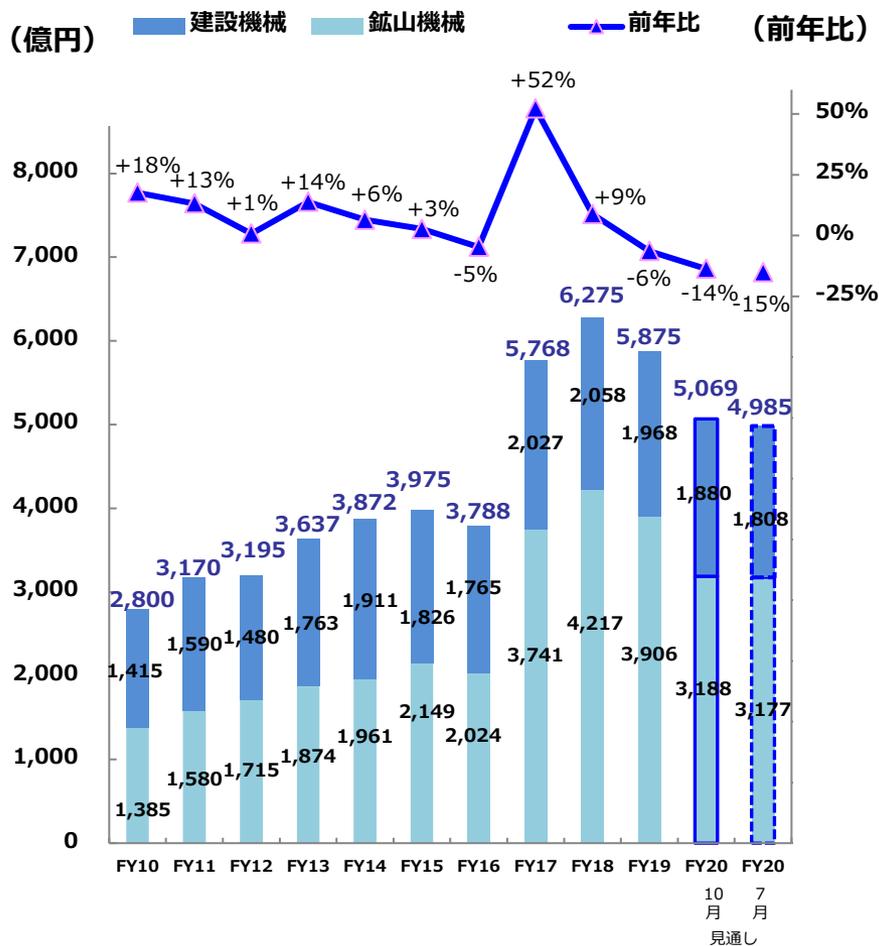


鉱山機械 四半期別売上高 (部品・サービス等含む)

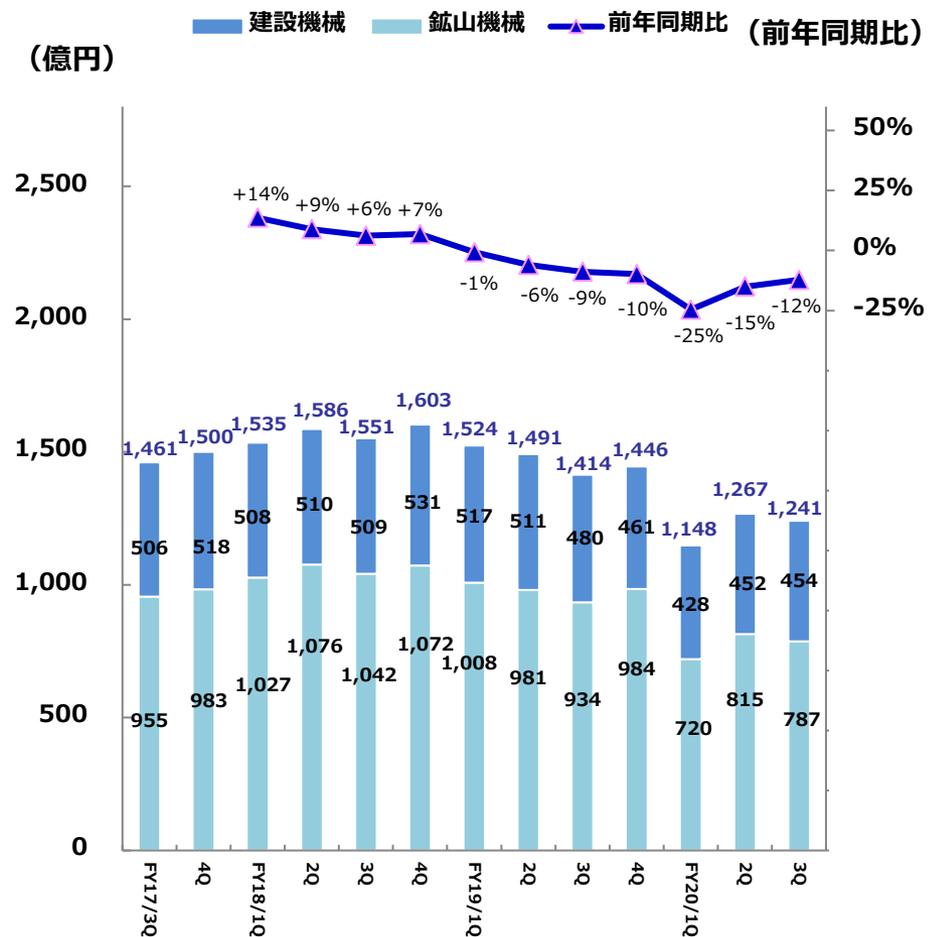


- ・ 2020年度第3四半期の部品売上高は、前年同期比▲12%減の1,241億円。
- ・ 鉱山機械の部品等で売上高は減少。

部品 年度別売上高



部品 四半期別売上高



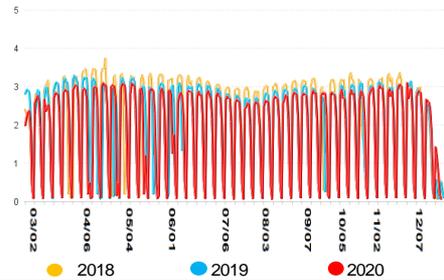
参考資料

欧州主要国

その他主要地域

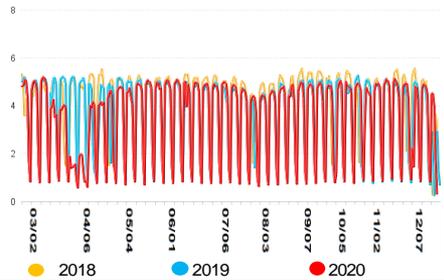
ドイツ

日毎平均稼働時間



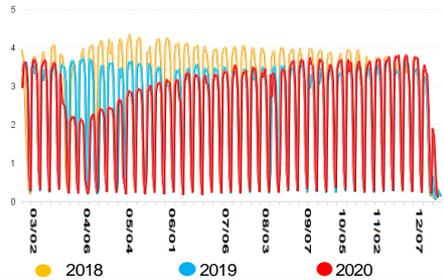
スペイン

日毎平均稼働時間



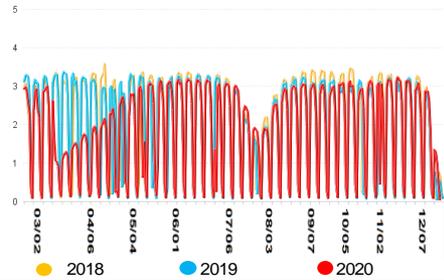
英国

日毎平均稼働時間



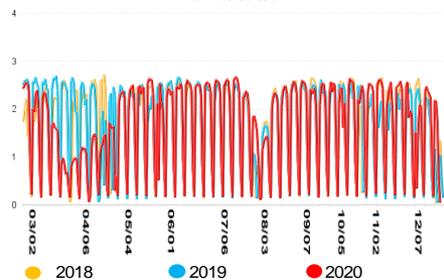
フランス

日毎平均稼働時間



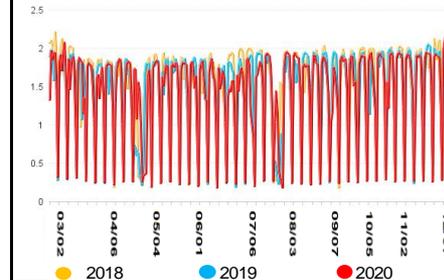
イタリア

日毎平均稼働時間



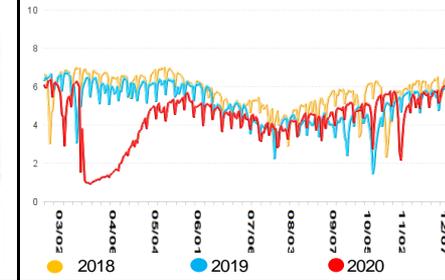
日本

日毎平均稼働時間



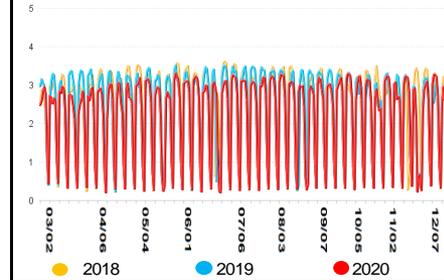
インド

日毎平均稼働時間



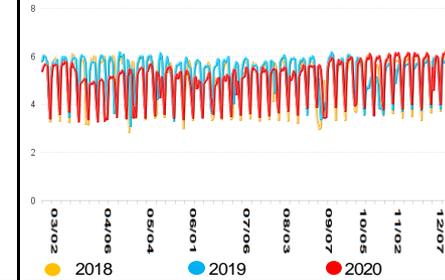
アメリカ

日毎平均稼働時間



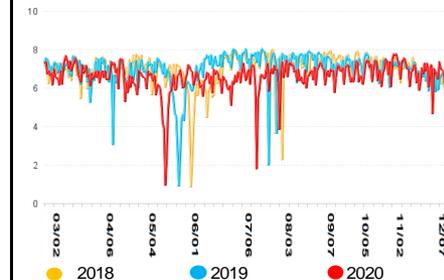
チリ

日毎平均稼働時間



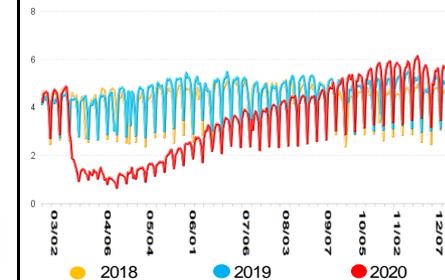
インドネシア

日毎平均稼働時間



ペルー

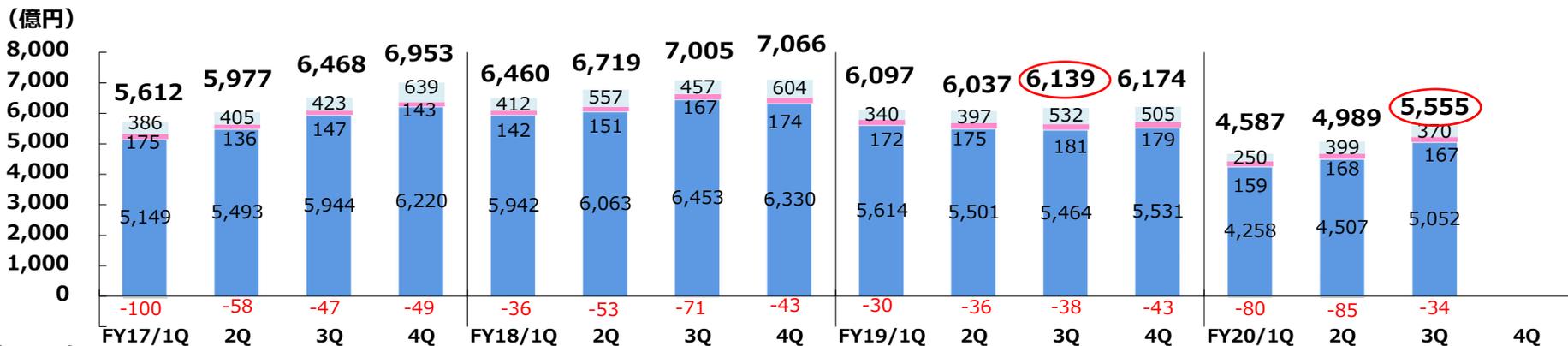
日毎平均稼働時間



四半期毎の売上高と営業利益の推移

連結売上高 (FY17~)

産業機械他 ■ リテールファイナンス ■ 建設機械・車両 ■ 消去

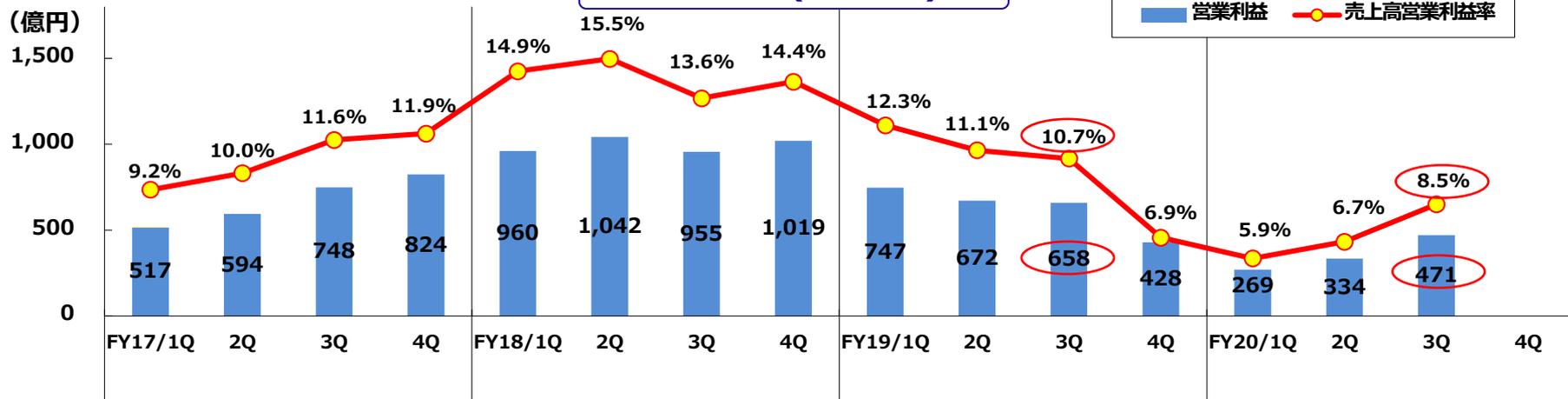


為替レート

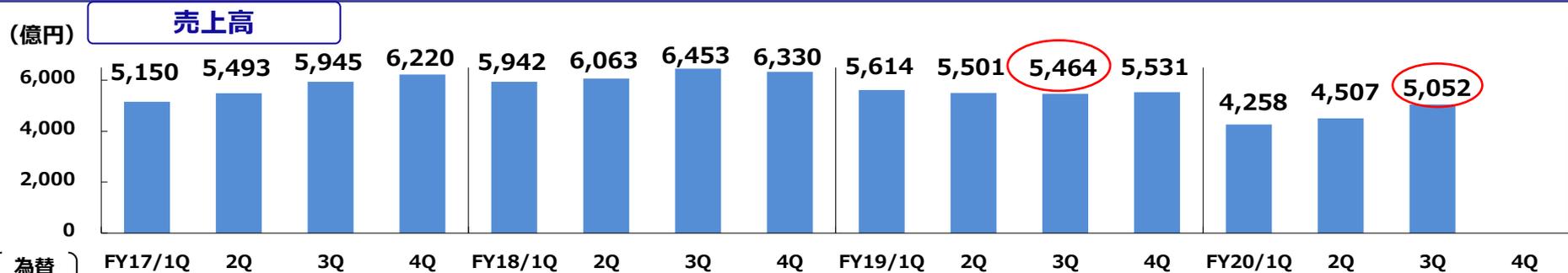
	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q	20/1Q	20/2Q	20/3Q	20/4Q
¥/USD	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0	107.9	108.6	108.1	107.5	106.7	104.9	
¥/EUR	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2	120.0	119.7	120.0	118.6	124.2	123.4	
¥/RMB	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2	15.5	15.4	15.5	15.1	15.3	15.7	

営業利益 (FY17~)

■ 営業利益 ● 売上高営業利益率

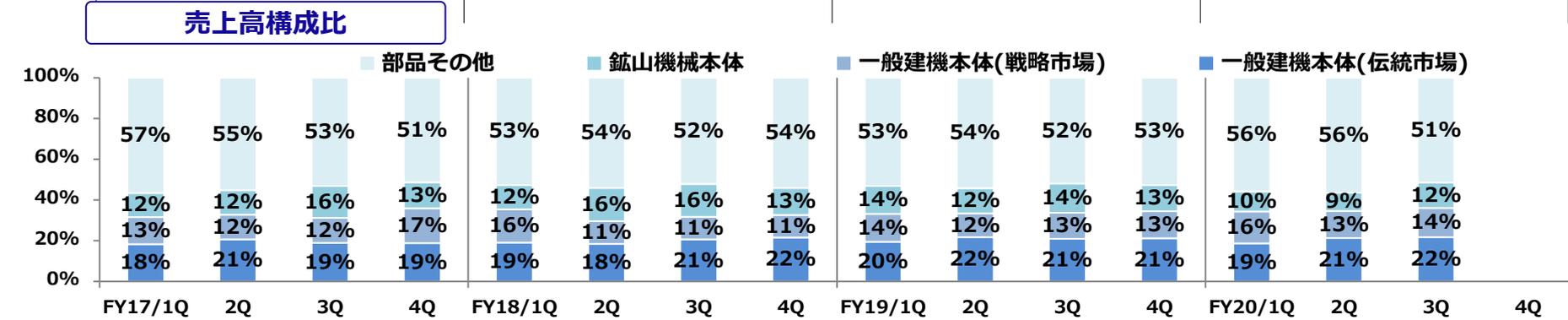
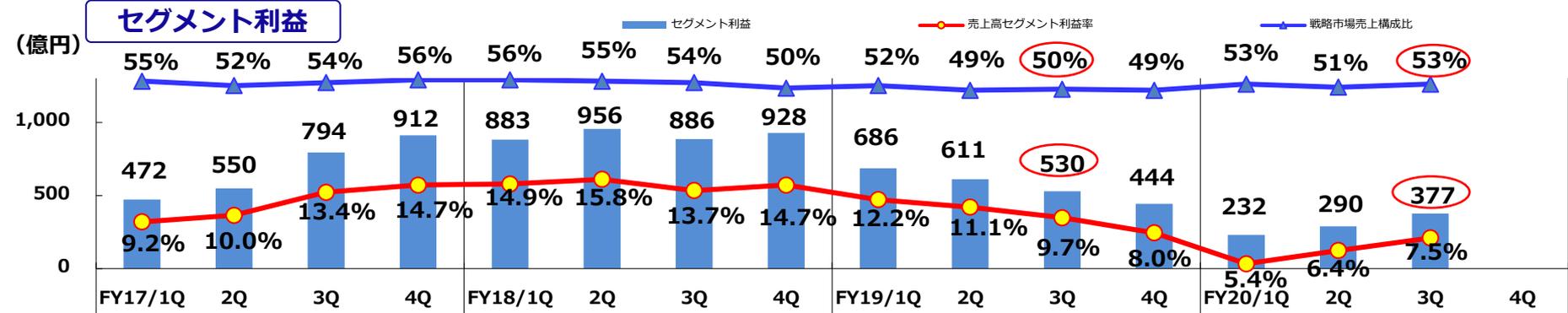


<建設機械・車両> 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移

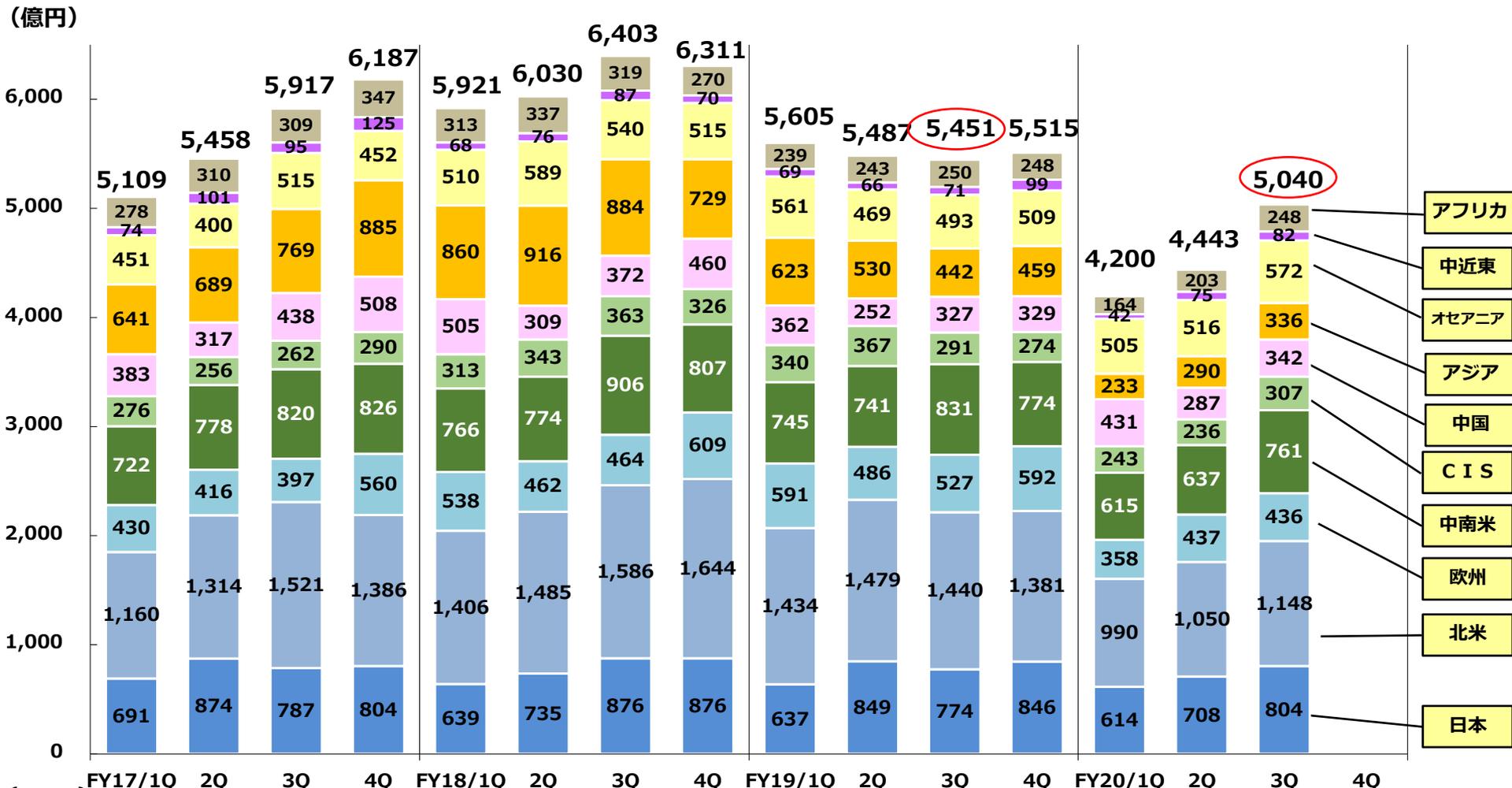


為替レート

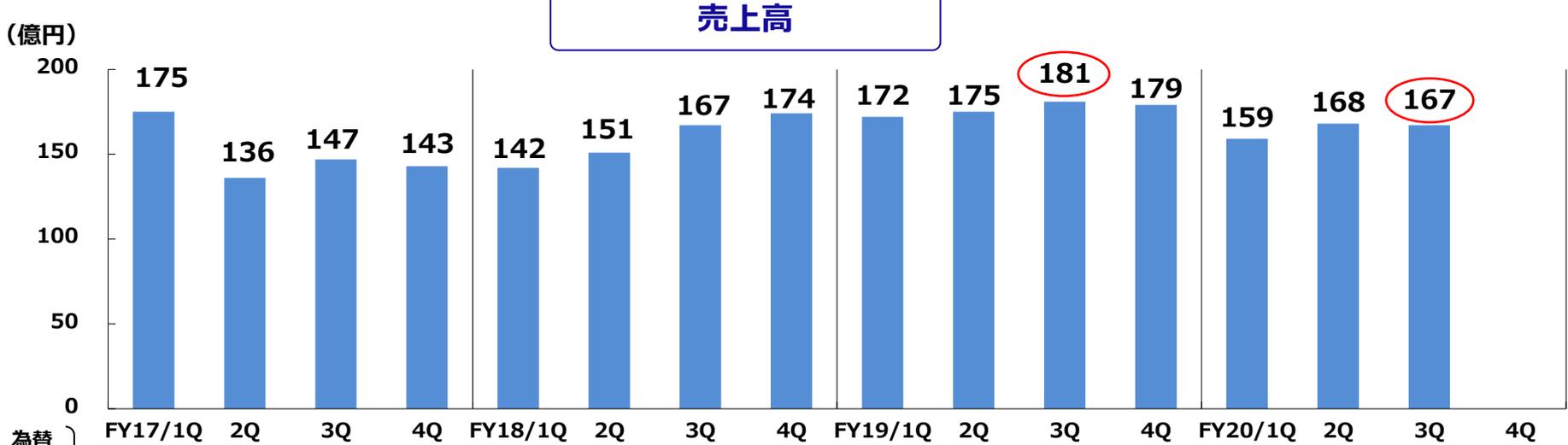
	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q	20/1Q	20/2Q	20/3Q	20/4Q
¥/USD	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0	107.9	108.6	108.1	107.5	106.7	104.9	-
¥/EUR	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2	120.0	119.7	120.0	118.6	124.2	123.4	-
¥/RMB	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2	15.5	15.4	15.5	15.1	15.3	15.7	-



＜建設機械・車両＞ 四半期毎の地域別売上高（外部顧客向け）

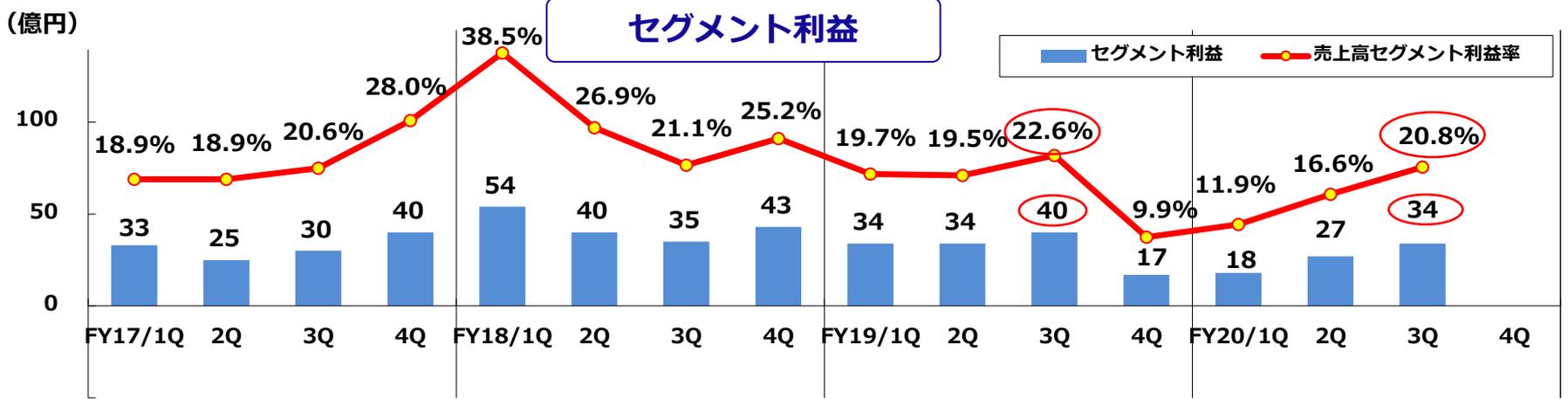


為替レート	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q	20/1Q	20/2Q	20/3Q	20/4Q
¥/USD	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0	107.9	108.6	108.1	107.5	106.7	104.9	
¥/EUR	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2	120.0	119.7	120.0	118.6	124.2	123.4	
¥/RMB	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2	15.5	15.4	15.5	15.1	15.3	15.7	



〔為替レート〕

	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q	20/1Q	20/2Q	20/3Q	20/4Q
¥/USD	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0	107.9	108.6	108.1	107.5	106.7	104.9	-
¥/EUR	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2	120.0	119.7	120.0	118.6	124.2	123.4	-
¥/RMB	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2	15.5	15.4	15.5	15.1	15.3	15.7	-

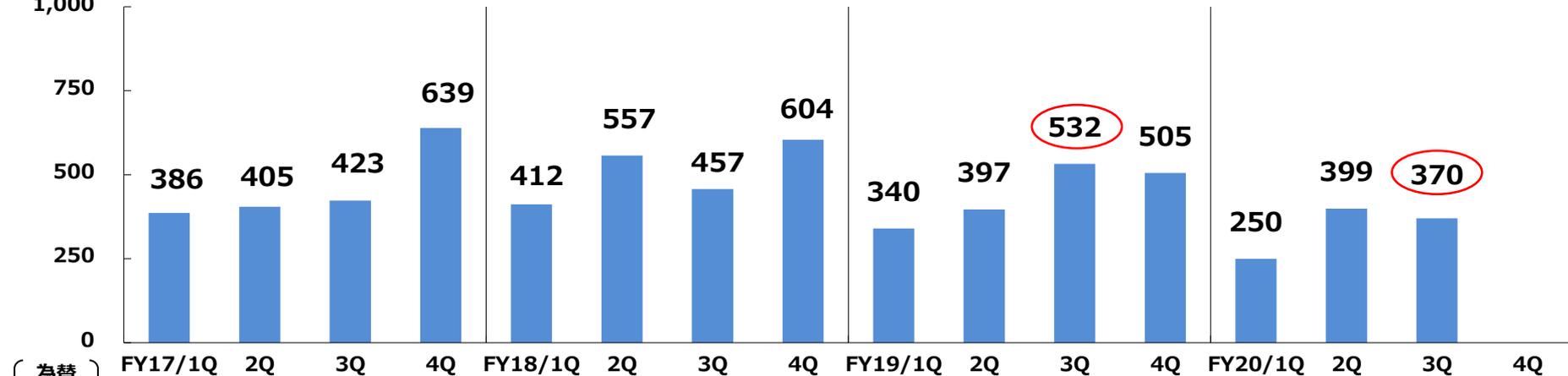


<産業機械他> 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移

(億円)

1,000

売上高

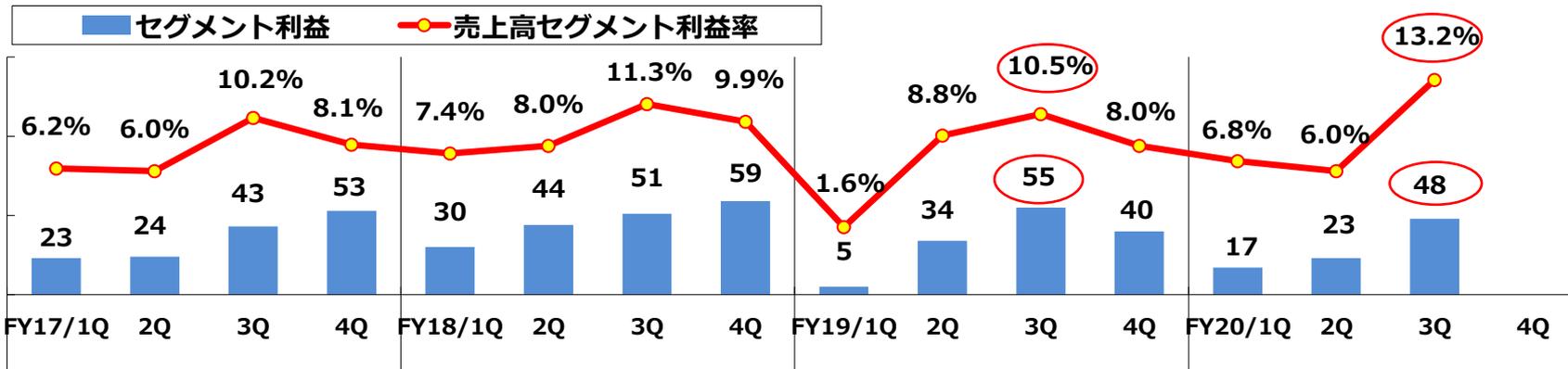


為替
レート

	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q	20/1Q	20/2Q	20/3Q	20/4Q
¥/USD	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0	107.9	108.6	108.1	107.5	106.7	104.9	-
¥/EUR	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2	120.0	119.7	120.0	118.6	124.2	123.4	-
¥/RMB	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2	15.5	15.4	15.5	15.1	15.3	15.7	-

(億円)

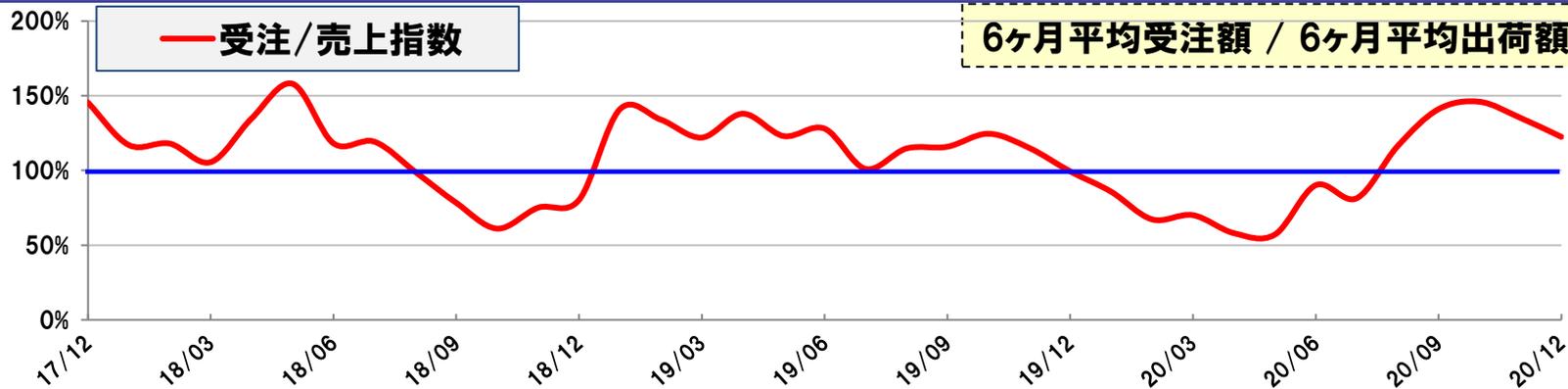
セグメント利益



BBレシオ〔受注／売上指数(6ヶ月)〕 鉱山機械(本体)

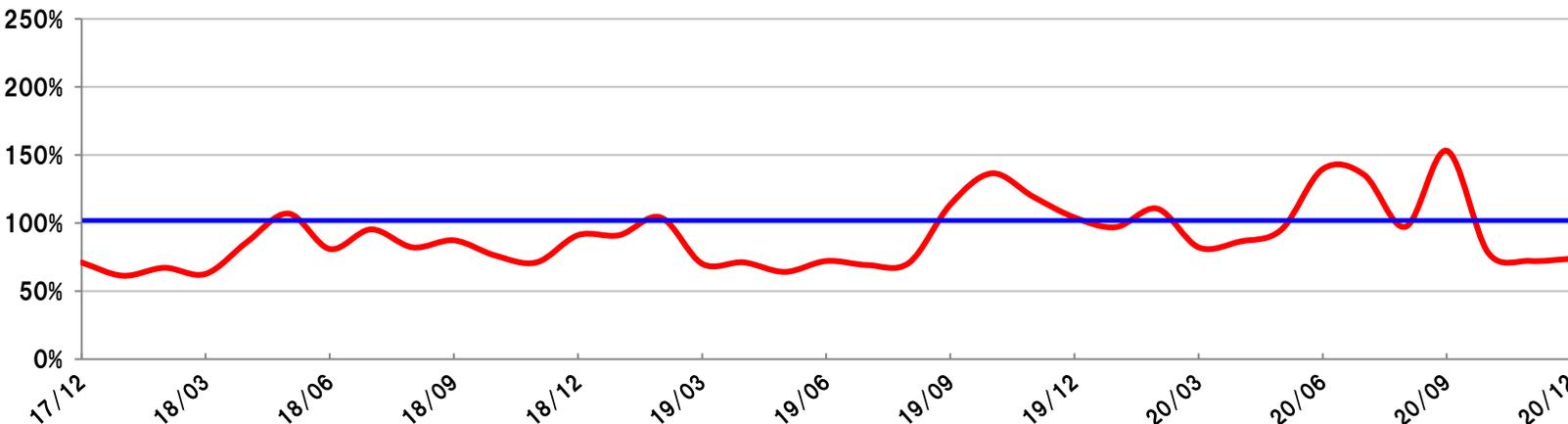
**コマツアメリカ
(マイニング)**

730E, 830E
860E
930E, 960E
980E



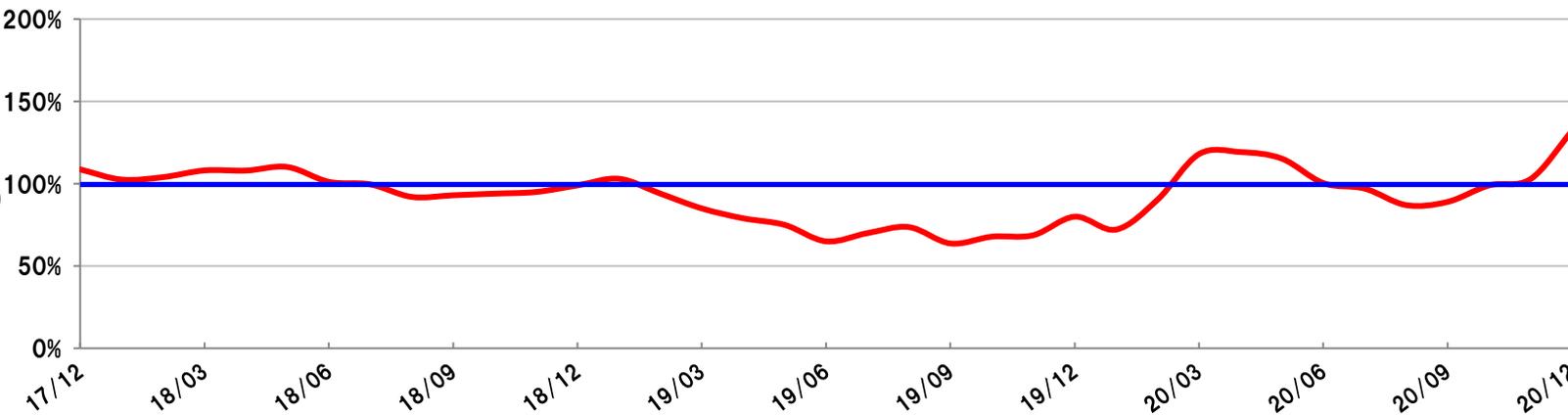
**コマツドイツ
(マイニング)**

PC3000, PC4000
PC5500, PC7000
PC8000



**コマツ単独
(マイニング)**

HD785, HD1500
PC2000, PC3000
PC4000
WA800 up
D375A up
GD825A up

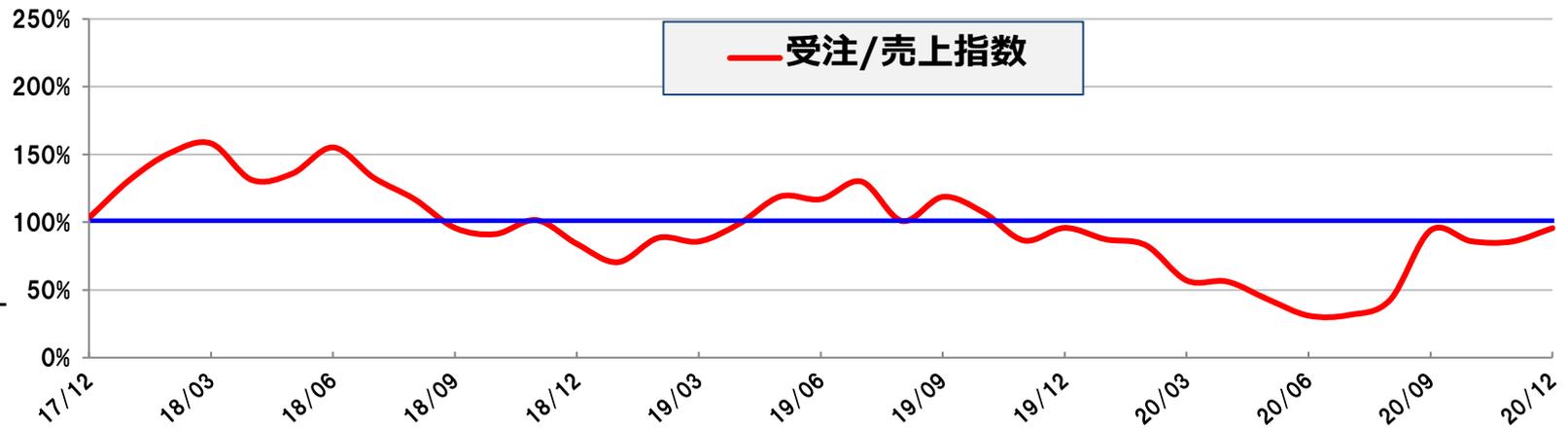


6ヶ月平均受注額 / 6ヶ月平均出荷額

KMC
(マイニング)

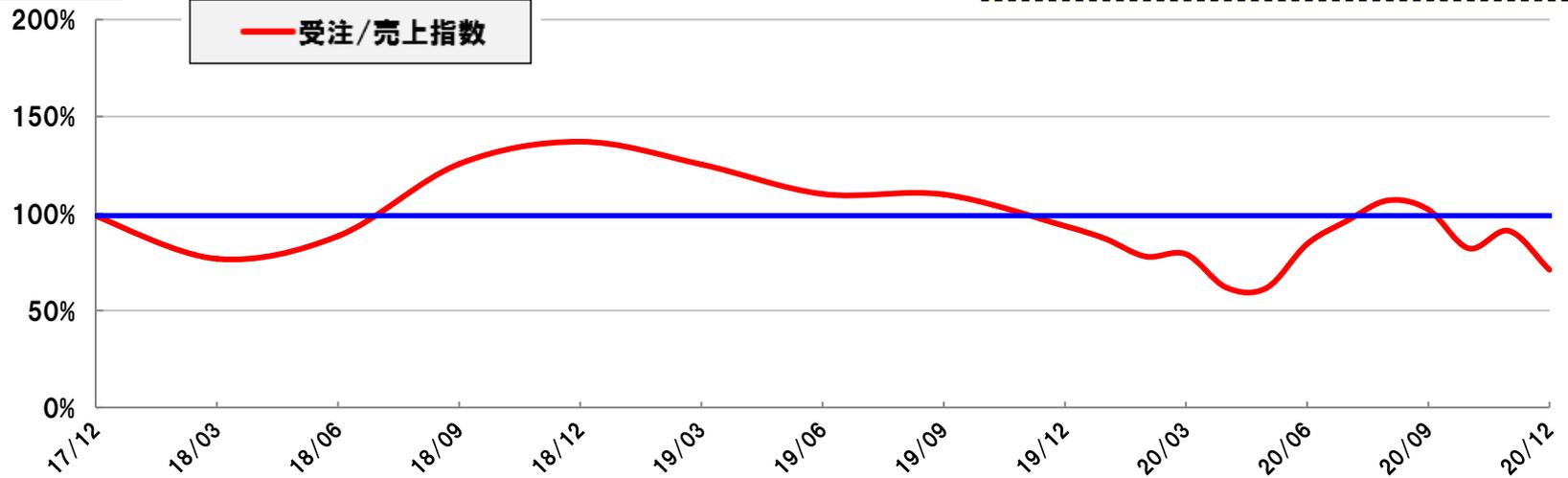
<露天掘り>
ロープショベル
ブラストホールドリル
ドラグライン他

<坑内掘り>
コンティニューアスマイナ
シアラー
ロードホールダンプ
ドリルジャンボ他

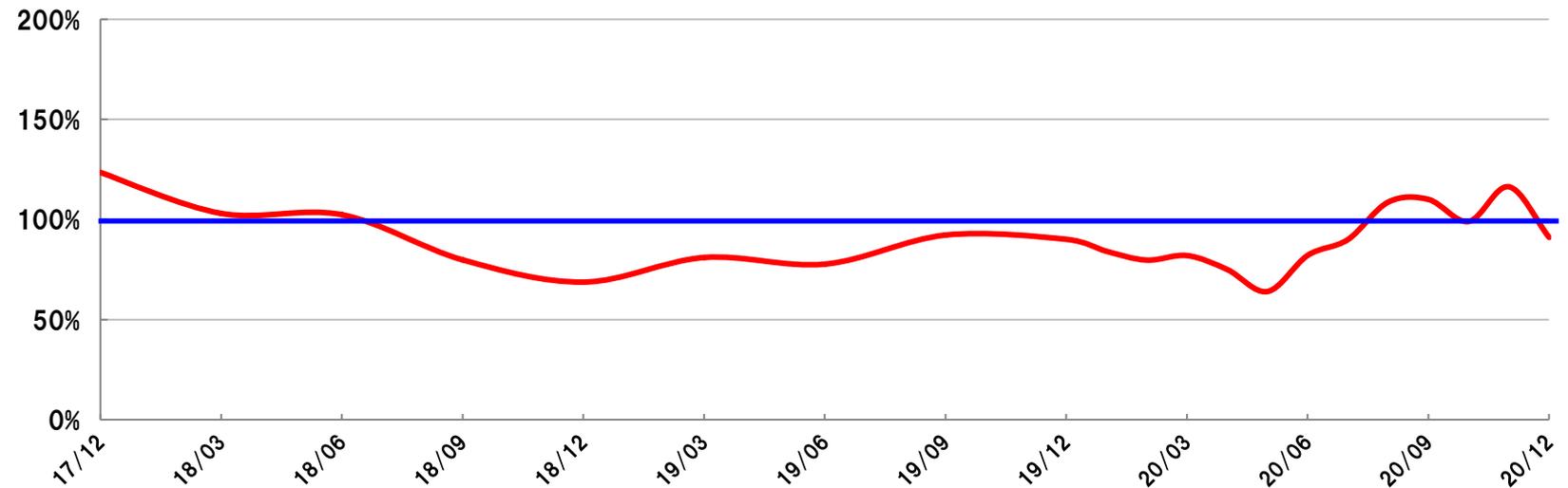


コマツ産機

6ヶ月平均受注額 / 6ヶ月平均出荷額



コマツNTC



Member of

Dow Jones Sustainability Indices

Powered by the S&P Global CSA

世界の代表的なSRI(社会的責任投資)指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インディシズワールドインデックス(DJSI World)」に選定されました。

(2020年11月16日ニュースリリース)



A LIST
2020

CLIMATE



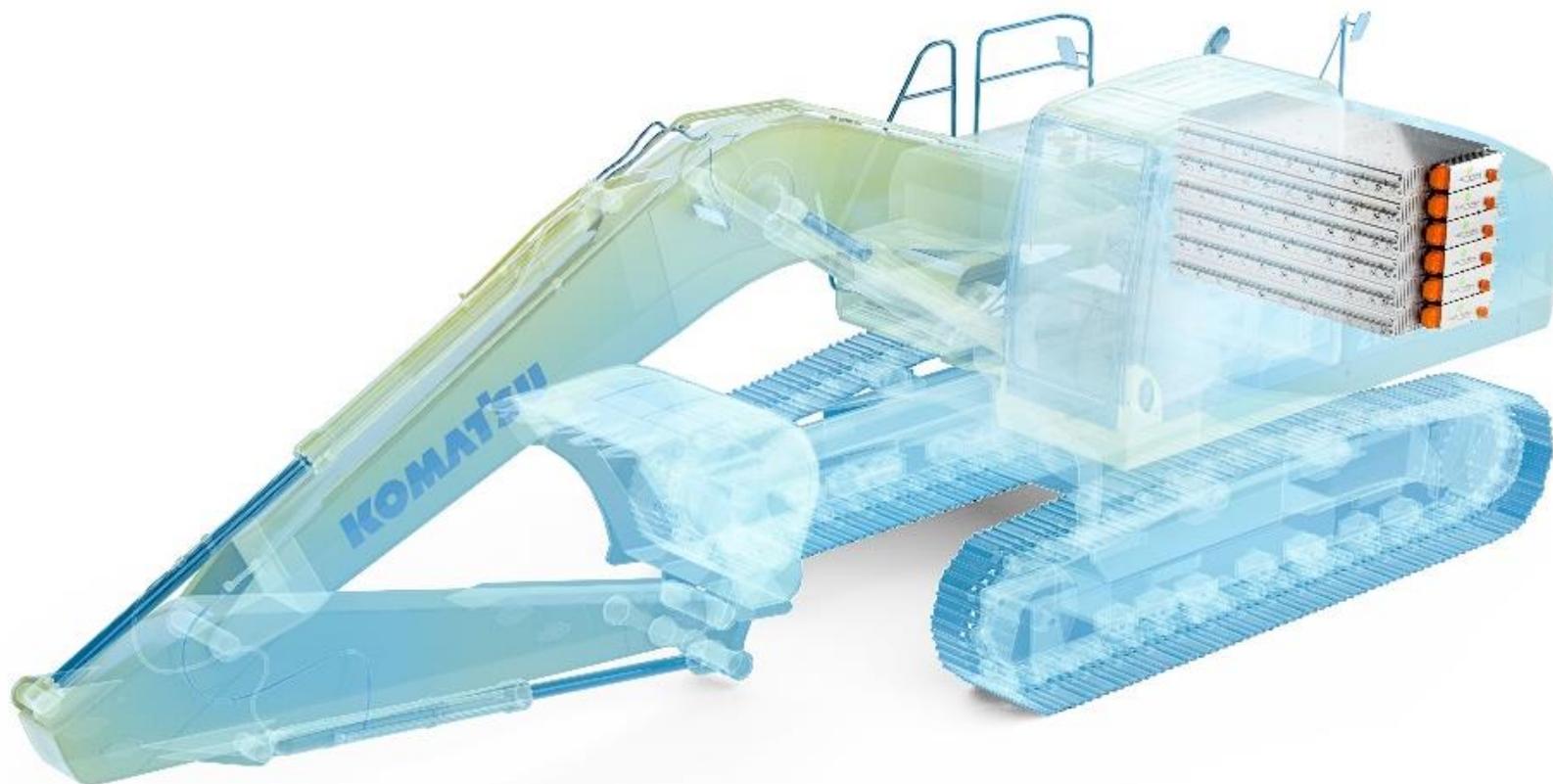
A LIST
2020

WATER

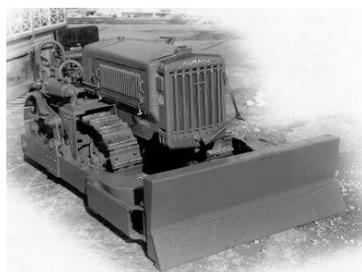
環境情報開示システムを提供する国際的な非営利団体であるCDPにより「気候変動」および「水セキュリティ対策」Aリスト企業と認定されました。

(2020年12月9日ニュースリリース)

- ・ 中小型クラスの油圧ショベルの電動化（バッテリー駆動式建設機械）の実現に向け、米国のプロテラ社よりリチウムイオンバッテリーシステムの供給を受ける協業契約を締結しました。
- ・ 21年より実証実験を進め、23年～24年の量産化を目指します。



中小型クラス電動油圧ショベルのコンセプトイメージ



100周年記念サイトを
プレオープンしました。



【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

前述の将来に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。